

四條畷市文化財調査報告 第50集  
寝屋川市文化財資料28  
公益財団法人 大阪府文化財センター調査報告書 第252集

四條畷市・寝屋川市

# 讚良郡条里遺跡

イオンモール四條畷建設に係る文化財発掘調査報告書

—第一分冊—

2015年1月

四條畷市教育委員会  
寝屋川市教育委員会  
公益財団法人 大阪府文化財センター



四條畷市文化財調査報告 第50集  
寝屋川市文化財資料28  
公益財団法人 大阪府文化財センター調査報告書 第252集

四條畷市・寝屋川市

# 讚良郡条里遺跡

イオンモール四條畷建設に係る文化財発掘調査報告書

—第一分冊—

四條畷市教育委員会  
寝屋川市教育委員会  
公益財団法人 大阪府文化財センター





1 1-3区 第5-2 b面全景（南西から）



2 2-2区 第5-2 b面全景（南東から）

卷頭図版 2



1 4区 第6-4 b面全景（東から）



2 11-6区、13-6・13-7区 大将军社検出状況（北西から）



1 2-1区 82 溝遺物出土状況（北から）



2 1-5区 4967 溝遺物出土状況（東から）



1 2-1区 82溝出土遺物

# 序 文

四條畷市は、市民憲章で「多くの歴史的遺産と飯盛山系の縁にめぐまれた」と謳っていますように、市内各所において昭和50年頃から盛んになった開発事業に伴う発掘調査により様々な時代の遺跡が発見されています。しかし、国道170号（外環状線）以西の地域については、大きな開発が無かったことから長らく発掘調査を実施した事例が少なく、遺跡の状況については不明な点が多くありました。

このような状況の中、平成13年度から大阪府教育委員会文化財保護課が、藤屋北遺跡において「なわて水みらいセンター」建設工事に伴う発掘調査を実施され、特に古墳時代中期から後期における河内馬飼に関するものなどを中心に、多くの調査成果がありました。また、平成13年度から本市の北部を含む地域において、公益財団法人大阪府文化財センターが実施された第二京阪道路の建設工事に伴う発掘調査においては、縄文時代以降の各時期の遺跡が発見され、国道170号以西の地域における遺跡の状況がわかりつつありました。

今回の発掘調査は、大規模店舗建設工事に伴いこの両地域に挟まれた四條畷市砂四丁目から寝屋川市新家二丁目に所在する讚良郡条里遺跡内の広大な場所において、平成23年8月から実施しました。発掘調査にあたっては、本市と寝屋川市にまたがる地域であることから、大阪府教育委員会のご指導のもと公益財団法人大阪府文化財センターのご協力を賜り、両市教育委員会との3者で現地調査及び報告書作成作業を実施しました。

今回の調査の結果、弥生時代から古墳時代、そして中世に至る集落跡や耕作地の状況をはじめ、その起源が不明であった大将軍社の状況など、多くの調査成果を得ることができました。

今後は、これらの成果を市民に知っていただくために、遺物などを市立歴史民俗資料館で展示とともに、この調査成果を基にして、本市の歴史についてさらに広く発信していきたいと存じます。

最後になりましたが、発掘調査の実施に当たり、文化財保護に対する多大なるご理解・ご協力をいただいたイオンモール株式会社、発掘調査にご指導・ご協力をいただいた大阪府教育委員会及び公益財団法人大阪府文化財センター、長期にわたる現地での発掘調査や報告書作成のための整理作業に従事していただいた方々など調査に関係された皆様に、記して感謝申し上げます。

平成27年1月31日

四條畷市教育委員会  
教育長 藤岡 巧一

# 序 文

寝屋川市の中央部には、一辺約109mの正方形の水田区画が東西南北に連なっています。これらは古代に施行された条里制の遺構で、本市では北側を茨田郡条里遺跡、南側を讚良郡条里遺跡という周知の埋蔵文化財包蔵地として保護を行ってまいりました。北部の茨田郡の条里は、昭和30年代以降に水田が埋め立てられて住宅地や工場となり、道路等によってその痕跡が残るだけとなりましたが、南部の讚良郡の条里は、本市高宮・小路・新家にかけて広がる水田の区画で確認することができます。

本市南部に第二京阪道路の建設が行われ、工事に先立って平成13年から始まった発掘調査によって、讚良郡条里遺跡内では縄文時代以降の各時期の遺跡が発見・調査され、大きな成果を得ることができます。そして、第二京阪道路の開通後には、周辺での大規模な開発事業の話が持ち上がりました。

今回の発掘調査地は、本市新家二丁目と四條畷市砂四丁目にまたがる広大な地域で、大規模店舗の建設に伴って、平成23年8月より調査を実施しました。調査の実施にあたっては、寝屋川・四條畷両市のほか、大阪府教育委員会及び公益財團法人大阪府文化財センターのご協力を賜り、現地での発掘調査及びその後の出土資料の整理作業を遅滞なく進めることができました。調査によって、讚良郡条里的起源や変遷を示す遺構をはじめ、弥生時代や古墳時代の集落について多くの成果を得ることができ、北側の第二京阪道路や南側の四條畷市部屋北遺跡の発掘調査成果と合わせて、本市の歴史の解明に止まらず、北河内地域さらには我が国の古墳時代を考える上でも重要な遺跡であることが明らかになりました。

今後、調査によって得られた資料をもとに本市の歴史の解明に努めるとともに、貴重な多くの資料については市立埋蔵文化財資料館等で展示を行い、市民への公開また資料の活用を進める所存です。

最後に、調査の実施にあたり多大なるご理解・ご協力を賜りましたイオンモール株式会社、発掘調査にご指導・ご協力いただきました大阪府教育委員会及び公益財團法人大阪府文化財センター、さらに夏の炎天下や冬の厳寒の屋外での発掘調査や、膨大な量の出土資料の整理作業に従事された方々等、調査に関係された皆さまにお礼申し上げます。

今後とも本市の文化財保護行政の推進にあたり、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年1月31日

寝屋川市教育委員会  
教育長 高須 郁夫

# 序 文

讃良郡条里遺跡は、四條畷市と寝屋川市に所在する縄文時代から中世までの複合遺跡です。「讃良郡条里」の名前が示す通り、条里型の地割が現在の風景の中にもその痕跡を留めており、碁盤状に広がる道路や水田に往時の姿が偲ばれます。

今回の調査地は、なわて水みらいセンターと第二京阪道路の間、最近まで水田が広がっていた場所に設定されました。なわて水みらいセンター建設に伴う藤屋北遺跡の発掘調査では、古墳時代の大規模な集落が検出されました。集落の中から、土坑に埋納された馬の全身骨格が出土したほか、朝鮮半島と深いつながりを示す土器等、古墳時代の遺物が多数出土しました。これらの資料の中には、馬具も含まれており、「日本書紀」に登場する「馬飼集団」のムラがあったと想定されるに至っています。一方、第二京阪道路に先立つ調査では、畿内最古に位置付けられる弥生土器が出土しており、縄文時代から弥生時代への移行期を考える上で貴重な発見がありました。

そのような歴史的環境にあって、今回の発掘調査では、中世から近世の大将軍社とその参道、古代から近世に至る条里型地割の水田、弥生時代後期から古墳時代後期の集落と水田、弥生時代中期の集落と水田、弥生時代前期の水田が確認され、当地の歴史を考える上で重要な調査成果を上げることができました。

最後となりましたが、ご指導・ご協力いただいた大阪府教育委員会、四條畷市教育委員会、寝屋川市教育委員会をはじめとする関係各位の皆様、事業者のイオンモール株式会社に対し、心から御礼を申し上げます。合わせて、広大な面積の発掘調査と膨大な遺物の整理作業にご協力いただいたすべての皆様に心から御礼を申し上げます。

今後とも文化財の保護と活用に一層のご理解を賜りますよう、お願ひいたします。

平成 27 年 1 月 31 日

公益財団法人 大阪府文化財センター  
理事長 田邊 征夫

## 例　　言

1. 本書は、(仮称) イオンモール四條畷建設に伴って実施した大阪府四條畷市砂四丁目、寝屋川市新家二丁目・讚良東町地内に所在する讚良郡条里（さらぐんじょうり）遺跡 S G J 11-1・13-1 の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査及び整理作業は、四條畷市教育委員会・寝屋川市教育委員会・公益財團法人大阪府文化財センターが共同で行った。
3. 発掘調査及び整理作業に要した費用は、すべてイオンモール株式会社が負担した。
4. 現地調査及び整理作業の事業名称と事業期間は、以下のとおりである。

事業名称：(仮称) イオンモール四條畷建設に係る埋蔵文化財発掘調査  
事業期間：平成 23 年 8 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日
5. 本事業の実施体制は、以下のとおりである。

四條畷市教育委員会　社会教育部　社会教育課（平成 23 年度）教育部　社会教育課（平成 24 ～ 25 年度）教育部　地域教育課（平成 26 年度）　主幹　野島稔（平成 23 年度）  
村上始（平成 23 年度主査、平成 24 ～ 25 年度主任、平成 26 年度課長代理）　實盛良彦  
寝屋川市教育委員会　社会教育部　文化スポーツ振興課　課長　塙山則之（平成 24・25 年度）  
係長　濱田幸司（平成 23・26 年度）　濱田延充  
公益財團法人大阪府文化財センター　江浦洋（平成 23 ～ 24 年度調査部長、平成 25・26 年事務局次長）　岡本茂史（平成 23 年度調整グループ長、平成 24 ～ 26 年度調整課長）　岡戸哲紀（平成 23 年度調査グループ長、平成 24 ～ 26 年度調査課長）　三好孝一（平成 26 年度調査第一課長補佐）　市本芳三（平成 25 年度調査第二課長補佐）　森屋美佐子（平成 23 ～ 24 年度主査池島祐穂、平成 25 年度主査、平成 26 年度専門員）　主査　井上智博（平成 26 年度）　副主査　後川恵太郎　小野久隆（平成 26 年度専門員）
6. 上記の体制の下行った、発掘作業・整理作業は、株式会社島田組事業本部調査室の川鍋知秋・清岡廣子・楠部博世・博谷雅幸・丹生泰雪・丹生雅子・藤本信幸・村尾政人が従事した。測量は、株式会社島田組工事部の足立英彦・堀場集理・川島貴志が従事した。
7. 遺物写真は、写房楠華堂が担当した。
8. 現地調査・遺物整理にあたっては、以下の機関・個人よりご協力、ご指導、ご教示をいただいた。心から感謝を表したい。(50 音順、敬称略)。

韓式系土器研究会・古墳出現期土器研究会・たらら研究会・独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所・石戸啓夫・伊藤淳史・大賀克彦・大澤正己・大道和人・岡田賢・岡本敏行・北野重・佐野喜美・嶋崎詩織・杉山洋・鈴木瑞穂・瀬川芳則・田中清美・竹原伸次・中久保辰夫・長友朋子・中村一郎・中原計・西山要一・丹羽崇文・降幡順子・馬場基・深澤芳樹・藤居朗・藤井整・古瀬清秀・真鍋成史・光谷拓実・宮崎泰史・三好玄・山内紀嗣・山上弘・山本祥隆・吉田知史・若林邦彦・渡辺晃宏
9. 本書の執筆は、各調査担当者が分担し、後川・實盛・井上が全体の編集を行った。各文章の執筆分担は、目次・文末に示した。なお、文中の用語・表現は統一しておらず、各執筆者の責に帰する。
10. 本書収録の写真や遺物などの記録類は、四條畷市教育委員会・寝屋川市教育委員会に保管している。広く利用されることを希望する。

## 凡　　例

1. 発掘調査および整理作業は、四條畷市教育委員会、寝屋川市教育委員会、公益財団法人大阪府文化財センターが協議の上行った。
2. 測量は、世界測地系（測地成果 2000）に準拠する平面直角座標系第VI系を基準とし、数値はm単位で表示した。本書で記す北は座標北である。
3. 標高は、東京湾平均海面（T.P.）を基準とする。
4. 遺物の取り上げに関しては、公益財団法人大阪府文化財センター『遺跡調査基本マニュアル』（2010）を参照して、第I～IV区画を用いて行った。なお、本文中で用いる調査地名は、平成 23 年度（2011）調査については、「11-1」を省略し、平成 25 年度（2013）については、調査次数を表現する「-1」を省略した。  
例：11-1-1-3 区→1-3 区、13-1-1 区→13-1 区
5. 遺構は、1・2・4・13-1～5・8 区、3・13-6・7 区毎に、アラビア数字を用いた通し番号で名称を付けた。番号の後ろには、遺構の属性を示す文字を付した。例）23 土坑  
掘立柱建物、柵列、竪穴建物など、集合遺構に関しては、遺構の種類を示す文字の後ろに、アラビア数字の通し番号を付した。例：掘立柱建物 1
6. 掲載遺物は、挿図毎に通し番号を付けた。遺物写真は、遺物挿図の番号を用いており、挿図番号一通し番号で示した。
7. 遺物実測図の縮尺は、土器 1/4 を基本とする。ただし、木製品や石製品、一部の遺物は必要に応じて縮尺を変更した。
8. 木製品は、木口、断面に年輪を模式的に示した。
9. 地層および遺物等の色調は、小山正忠・竹原秀雄編『新版標準土色帖』2006 年版農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財團法人日本色彩研究所色票監修を使用した。
10. 出土遺物の分類、編年については、下記の文献を参照した。

大川清・鈴木公雄・工業普通編 1996 『日本土器事典』

(財) 大阪府文化財センター 2007 『私部南遺跡 I』

寺澤薰・森井貞雄 1989 「河内地域」『弥生土器の様式と編年近畿編 I』

(財) 大阪府文化財センター 2006 『古式土師器の年代学』

平安学園考古学クラブ 1966 『陶邑古窯址群 I』

田辺昭三 1981 『須恵器大成』

大阪府近つ飛鳥博物館 2006 『年代のものさし—陶邑の須恵器—』

古代の土器研究会編 1992 『古代の土器 1 都域の土器集成』

古代の土器研究会編 1993 『古代の土器 2 都域の土器集成 II』

古代の土器研究会編 1994 『古代の土器 3 都域の土器集成 III』

角田文衛編 1997 『平安京提要』

中世土器研究会編 1995 『概説中世の土器・陶磁器』

九州近世陶磁学会編 2000 『九州陶磁の編年九州近世陶磁学会 10 周年記念』

上原真人 1993 『木器集成図録近畿原始編』

# 目 次

## —第一分冊—

巻頭図版

序文

例言

凡例

第1章 調査に至る経緯と調査の経過.....	(濱田延充・村上始・實盛良彦) .....	1
第2章 調査の方法 .....	(後川恵太郎) .....	5
第3章 地理・歴史的環境		
第1節 地理的環境.....	(後川恵太郎) .....	7
第2節 歴史的環境.....	(實盛良彦) .....	8
第4章 調査成果		
第1節 基本層序.....	(後川恵太郎) .....	15
第2節 1・2・4区の調査成果.....	(後川恵太郎) .....	16

## —第二分冊—

第3節 3区の調査成果.....	(村上始・實盛良彦) .....	415
第4節 大將軍社跡の調査成果(11-6区、13-6・7区) .....	(村上始・實盛良彦) .....	497
第5節 13-2区の調査成果 .....	(後川恵太郎) .....	511
第6節 13-3区の調査成果 .....	(後川恵太郎) .....	528
第7節 13-4区の調査成果 .....	(後川恵太郎) .....	535
第8節 13-5・8区の調査成果 .....	(井上智博) .....	555
第5章 自然科学分析		
第1節 讚良郡条里遺跡出土ガラス小玉の分析.....	(降幡順子・後川恵太郎) .....	573
第2節 讚良郡条里遺跡出土鍛冶関連遺物の分析.....	(大澤正己・鈴木瑞穂・真鍋成史ほか) .....	575
第6章 総括		
第1節 遺構の変遷と出土遺物.....	(後川恵太郎・實盛良彦) .....	581
第2節 小型海獣葡萄鏡および柴垣柳樹双鳥鏡について.....	(實盛良彦) .....	593
写真図版		
報告書抄録		

## 挿図目次

図1 調査位置 (国土地理院発行 25000分の1) ……	1	図49 1-3区 1946 微高地出土遺物 .....	61
図2 調査位置 (都市計画図) .....	2	図50 1-3区 1947 流路出土遺物 .....	62
図3 地区割 .....	5	図51 1-3区 1947 流路出土遺物 .....	62
図4 トレンチ配置 .....	6	図52 1-3区 131 トレンチ断面 .....	63
図5 銛文時代晚期～近世の砂層堆積範囲 .....	7	図53 1-3区 127 トレンチ断面 .....	63
図6 周辺道路分布 .....	9	図54 1-4区 第4-1面平面 .....	64
図7 1-3区 115 トレンチ断面 .....	17・18	図55 1-4区 4014・4032 ピット列平・断面 .....	65
図8 1-3区 114・110 トレンチ断面 .....	19	図56 1-4区 2・4-1層出土遺物 .....	65
図9 1-3区 111・119 トレンチ断面 .....	20	図57 1-4区 第5-1・5-2 b面平面 .....	66
図10 1-4区 152 トレンチ断面 (1) .....	21	図58 1-4区 第5-1・5-2 b面溝断面 .....	67
図11 1-4区 152 トレンチ断面 (2) .....	22	図59 1-4区 4043 田面・4035 溝出土遺物 .....	67
図12 1-5区 226 トレンチ断面 (1) .....	23	図60 1-4区 第6-1面平面 .....	68
図13 1-5区 226 トレンチ断面 (2) .....	24	図61 1-4区 6-1層出土遺物 .....	68
図14 1-5区 221・240 トレンチ断面 .....	25・26	図62 1-4区 256 トレンチ断面 .....	69
図15 1-5区 230 トレンチ断面 .....	27・28	図63 1-4区 第6-4 b面平面 .....	70
図16 1-1・2-1区 1・5 トレンチ断面 (1) .....	29・30	図64 1-4区 杖列 14 平・断面 .....	71
図17 1-1・2-1区 1・5 トレンチ断面 (2) .....	31	図65 1-4区 第6-4 b面遺物出土状況平・立面 .....	71
図18 1-1・2-1区 4・10 トレンチ断面 .....	33・34	出土遺物 .....	71
図19 1-2区 105 トレンチ断面 (1) .....	35	図66 1-4区 第7-1面平面 .....	72
図20 1-2区 105 トレンチ断面 (2) .....	36	図67 1-4区 6-4 b・7-1層出土遺物 .....	72
図21 2-2区 66 トレンチ断面 .....	37・38	図68 1-4区 第7-2・8-1面平・断面・第8-1面遺物出土状況平面 .....	73
図22 2-2区 63 トレンチ断面 .....	39	図69 1-4区 第9-1面遺構平・断面 .....	74
図23 2-2区 62 トレンチ断面 .....	40	図70 1-4区 7-2・8-1層・4068 溝出土遺物 .....	75
図24 4区 205 トレンチ断面 .....	41	図71 1-5区 第3-1面平面 .....	77
図25 1-3区 第3-1面平面 .....	42	図72 1-5区 4568 溝木樺平・立面 .....	78
図26 1-3区 第4-1面平面 .....	43	図73 1-5区 4568 溝出土遺物 .....	78
図27 1-3区 第4-2面平面 .....	44	図74 1-5区 2-1・3-1層出土遺物 .....	79
図28 1-3区 第5-1面平面 .....	45	図75 1-5区 第4-1面平面 .....	79
図29 1-3区 1942 微高地遺物出土状況平面 .....	46	図76 1-5区 4596 水口平・立面 .....	80
図30 1-3区 1921 溝・4-1・5-1層出土遺物 .....	46	図77 1-5区 海獣葡萄鏡平・断面 出土遺物 .....	80
図31 1-3区 1942 微高地出土遺物 (1) .....	47	図78 1-5区 4541 溝他出土遺物 .....	81
図32 1-3区 1942 微高地出土遺物 (2) .....	48	図79 1-5区 第4-3・4-4面平面 .....	81
図33 1-3区 第5-2 b面平面 .....	49	図80 1-5区 4710 土器・トレンチ出土遺物 .....	82
図34 1-3区 第5-2 b面東側平面 .....	50	図81 1-5区 4732 溝平・立面 .....	82
図35 1-3区 2917～2919 溝断面 .....	50	図82 1-5区 4-1・4-2層出土遺物 .....	83
図36 1-3区 2934 土坑平・断面 出土遺物 .....	51	図83 1-5区 3-1～5-1層出土遺物 .....	84
図37 1-3区 2903 土坑他出土遺物 .....	51	図84 1-5区 第5-1面平面 .....	85
図38 1-3区 第5-2 b面西側平面 .....	52	図85 1-5区 第5-2 b面平面 .....	86
図39 1-3区 挖立柱建物 18 平・断面 .....	53	図86 1-5区 第5-2 b面南東側平面 .....	87
図40 1-3区 126 トレンチ断面 .....	53	図87 1-5区 積穴建物 10 平・断面 .....	88
図41 1-3区 1963 溝出土遺物 .....	54	図88 1-5区 積穴建物 10 4670 カマド平・断面 加工面平面 .....	89
図42 1-3区 2793 土坑平・断面 出土遺物 .....	55	図89 1-5区 積穴建物 10 4670 カマド出土遺物 .....	90
図43 1-3区 2960 井戸平・断面 出土遺物 .....	56	図90 1-5区 挖立柱建物 20 平・断面 .....	90
図44 1-3区 2703 土坑平・断面 出土遺物 .....	56	図91 1-5区 挖立柱建物 21 平・断面 .....	91
図45 1-3区 2861 土坑平・断面 出土遺物 .....	57	図92 1-5区 第5-2 b面東側平面 .....	92
図46 1-3区 2871 井戸平・断面 出土遺物 .....	58	図93 1-5区 積穴建物 11 平・断面 出土遺物 .....	93
図47 1-3区 2689 土坑平・断面 出土遺物 .....	59	図94 1-5区 積穴建物 12 平・断面 .....	94
図48 1-3区 2651 溝他出土遺物 .....	60	図95 1-5区 積穴建物 12 4761 柱穴他断面 .....	95
		図96 1-5区 積穴建物 12 4598 カマド平・断面 .....	

出土遺物	95	図 143	1-5 区 穹穴建物 26 4842 カマド平・断面 出土遺物	130
図 97 1-5 区 穹穴建物 12 加工面平面	96	図 144	1-5 区 穹穴建物 26 出土遺物	130
図 98 1-5 区 穹穴建物 40・41 平・断面	97	図 145	1-5 区 穹穴建物 26 (古) 平面	131
図 99 1-5 区 穹穴建物 40・41 出土遺物	98	図 146	1-5 区 4690 井戸平・断面 出土遺物	132
図 100 1-5 区 4697 井戸平・断面	98	図 147	1-5 区 第 5-2 b 面北西側平面	133
図 101 1-5 区 4697 井戸出土遺物	99	図 148	1-5 区 穹穴建物 18 平・断面	134
図 102 1-5 区 4640 井戸平・断面 出土遺物	100	図 149	1-5 区 穹穴建物 18 4789 カマド平・断面 .....	135
図 103 1-5 区 4704 井戸平・断面 出土遺物	101	図 150	1-5 区 穹穴建物 18 加工面平面	136
図 104 1-5 区 4843 溝他出土遺物	102	図 151	1-5 区 穹穴建物 19 平・断面	137
図 105 1-5 区 東側微高地上溝変遷	103	図 152	1-5 区 穹穴建物 19 4791 カマド平・断面 .....	138
図 106 1-5 区 247 トレンチ断面	104	図 153	1-5 区 穹穴建物 19 加工面平面	139
図 107 1-5 区 4716 土坑平・断面 出土遺物	104	図 154	1-5 区 穹穴建物 19 出土遺物	139
図 108 1-5 区 4720 溝平面 4720・4513・4723 溝 断面	105	図 155	1-5 区 穹穴建物 20 平・断面	140
図 109 1-5 区 4720 溝出土遺物	106	図 156	1-5 区 穹穴建物 20 4793 カマド平・断面 .....	141
図 110 1-5 区 4619 溝・4-4 層出土遺物	107	図 157	1-5 区 穹穴建物 20 加工面平面	142
図 111 1-5 区 第 5-2 b 面北側 (1) 平面	107	図 158	1-5 区 穹穴建物 20 4793 カマド出土遺物 .....	142
図 112 1-5 区 穹穴建物 47 平・断面	108	図 159	1-5 区 穹穴建物 22 平・断面	143
図 113 1-5 区 穹穴建物 48 平・断面	109	図 160	1-5 区 穹穴建物 22 4836 カマド平・断面 .....	144
図 114 1-5 区 穹穴建物 47・48 加工面平面	109	図 161	1-5 区 穹穴建物 22 加工面平面	145
図 115 1-5 区 穹穴建物 42 平・断面	110	図 162	1-5 区 穹穴建物 22 出土遺物	145
図 116 1-5 区 穹穴建物 42 4626 土坑平・断面 出土遺物	111	図 163	1-5 区 穹穴建物 23 平・断面	146
図 117 1-5 区 穹穴建物 13 平・断面	112	図 164	1-5 区 穹穴建物 23 4798 カマド平・断面 .....	147
図 118 1-5 区 穹穴建物 13 加工面平面	113	図 165	1-5 区 穹穴建物 23 加工面平面 出土遺物 .....	148
図 119 1-5 区 穹穴建物 13 出土遺物	113	図 166	1-5 区 4967 溝平・断面	149
図 120 1-5 区 穹穴建物 16 平・断面	114	図 167	1-5 区 4967 溝出土遺物 (1)	149
図 121 1-5 区 穹穴建物 14 平・断面	115	図 168	1-5 区 4967 溝出土遺物 (2)	150
図 122 1-5 区 5564 土坑平・断面、穹穴建物 14 加 工面平面	116	図 169	1-5 区 4967 溝出土遺物 (3)	151
図 123 1-5 区 穹穴建物 14 出土遺物	116	図 170	1-5 区 4967 溝出土遺物 (4)	152
図 124 1-5 区 4624 土坑平・断面 出土遺物	117	図 171	1-5 区 4867 井戸・5483 土坑平・断面 出 土遺物	153
図 125 1-5 区 穹穴建物 43 平・断面	117	図 172	1-5 区 穹穴建物 46 平・断面	154
図 126 1-5 区 穹穴建物 15 平・断面	118	図 173	1-5 区 穹穴建物 39 平・断面 出土遺物	154
図 127 1-5 区 穹穴建物 15 4729 カマド平・断面 .....	119	図 174	1-5 区 穹穴建物 38 平・断面	155
図 128 1-5 区 穹穴建物 15 4847 柱穴他断面	119	図 175	1-5 区 穹穴建物 38 4821 カマド平・断面 .....	156
図 129 1-5 区 穹穴建物 15 出土遺物	120	図 176	1-5 区 穹穴建物 38 4815・4821 カマド出 土遺物	157
図 130 1-5 区 穹穴建物 35 平・断面	121	図 177	1-5 区 穹穴建物 30 平・断面	158
図 131 1-5 区 穹穴建物 35 8011 カマド平・断面 .....	122	図 178	1-5 区 穹穴建物 30 4835 カマド平・断面 出土遺物	159
図 132 1-5 区 穹穴建物 15・35 加工面平面	123	図 179	1-5 区 穹穴建物 44 平・断面	160
図 133 1-5 区 穹穴建物 35 出土遺物	123	図 180	1-5 区 穹穴建物 44 5030 カマド平・断面 .....	161
図 134 1-5 区 5340 井戸平・断面 出土遺物	124	図 181	1-5 区 穹穴建物 30・38・44 加工面平面	
図 135 1-5 区 横列 2 平・断面	124			
図 136 1-5 区 4738 溝平・断面 出土遺物	125			
図 137 1-5 区 第 5-2 b 面北側 (2) 平面	126			
図 138 1-5 区 穹穴建物 36 平・断面	127			
図 139 1-5 区 穹穴建物 17 平・断面	127			
図 140 1-5 区 穹穴建物 27 平・断面	128			
図 141 1-5 区 穹穴建物 27 加工面平面	128			
図 142 1-5 区 穹穴建物 26 (新) 平・断面	129			

図182	1-5区 挖立柱建物 22平・断面 出土遺物	161
	.....	162
図183	1-5区 挖立柱建物 23平・断面 出土遺物	163
	.....	163
図184	1-5区 4795 土坑平・断面	163
図185	1-5区 5320 ピット他出土遺物	164
図186	1-5区 第5-2b面南西側平面	165
図187	1-5区 穴穴建物 28平・断面	166
図188	1-5区 穴穴建物 28 4829 カマド平・断面	167
	.....	167
図189	1-5区 穴穴建物 28 加工面平面 出土遺物	168
	.....	168
図190	1-5区 穴穴建物 31平・断面	169
図191	1-5区 穴穴建物 31 加工面平面	170
図192	1-5区 穴穴建物 32平・断面	171
図193	1-5区 穴穴建物 32 4927 カマド平・断面	172
	.....	172
図194	1-5区 穴穴建物 32 加工面平面 出土遺物	173
	.....	173
図195	1-5区 穴穴建物 33平・断面	174
図196	1-5区 穴穴建物 33 4718 カマド平・断面 出土遺物	175
図197	1-5区 穴穴建物 33 加工面平面	175
図198	1-5区 穴穴建物 45平・断面 出土遺物	176
図199	1-5区 挖立柱建物 24平・断面 出土遺物	176
	.....	176
図200	1-5区 4837 井戸平・断面	177
図201	1-5区 4837 井戸出土遺物(1)	177
図202	1-5区 4837 井戸出土遺物(2)	178
図203	1-5区 4837 井戸出土遺物(3)	179
図204	1-5区 4837 井戸出土遺物(4)	180
図205	1-5区 4837 井戸出土遺物(5)	181
図206	1-5区 4837 井戸出土遺物(6)	182
図207	1-5区 4838 土坑平・断面	183
図208	1-5区 4838 土坑出土遺物(1)	184
図209	1-5区 4838 土坑出土遺物(2)	185
図210	1-5区 4921 井戸平・断面 出土遺物	186
図211	1-5区 4928 土坑平・断面 出土遺物	186
図212	1-5区 5301 井戸・5306 土坑平・断面 出 土遺物	187
図213	1-5区 5467 井戸平・断面 出土遺物	187
図214	1-5区 5298 井戸平・断面 出土遺物	188
図215	1-5区 5556 土坑平・断面 出土遺物	188
図216	1-5区 4969 井戸平・断面 出土遺物	190
図217	1-5区 4715 火床・5293 井戸・5402 土坑 平・断面 出土遺物	190
図218	1-5区 5287 溝他平・断面 出土遺物	191
図219	1-5区 煙2平・断面	192
図220	1-5区 4868 土坑平・断面 出土遺物	192
図221	1-5区 煙1平・断面	193
図222	1-5区 4834 溝平・断面 出土遺物	194
図223	1-5区 5414 ピット他出土遺物	194
図224	1-5区 第5-2-2面平面	195
図225	1-5区 4600 土坑平・断面 出土遺物	196
図226	1-5区 4621・4728 土坑平・断面 出土遺 物	197
図227	1-5区 5-2-1~5-2-2層出土遺物	198
図228	1-5区 4-4~5-2-1層出土遺物	199
図229	1-5区 第6-1面平面	200
図230	1-5区 5570 溝・6-1・6-2層出土遺物	201
図231	1-5区 杭列3平・断面	202
図232	1-5区 4766 井戸平・断面 出土遺物	202
図233	1-5区 5490 土坑平・断面 出土遺物	203
図234	1-5区 第6-2面平面	204
図235	1-5区 5572 他口平・断面	205
図236	1-5区 杭列6平・立面	205
図237	1-5区 第7-1面平面 出土遺物	206
図238	1-1・2-1区 第2-1面平面	207
図239	1-1・2-1区 17 トレンチ断面	208
図240	1-1・2-1区 第2-2b面平面	209
図241	1-1・2-1区 第2-2b面溝断面	210
図242	1-1・2-1区 72 トレンチ断面	211
図243	1-1・2-1区 1-3・2層出土遺物	211
図244	1-1・2-1区 第3-1面平面	212
図245	1-1・2-1区 35 トレンチ断面	212
図246	1-1・2-1区 第3-3面平面	213
図247	1-1・2-1区 3-1・3-3層出土遺物	213
図248	1-1・2-1区 第4-1面平面	214
図249	1-1・2-1区 37 トレンチ断面	214
図250	1-1・2-1区 第4-2面平面	215
図251	1-1・2-1区 70 摂似畦畔平面	215
図252	1-1・2-1区 杭列7~10平・断面	216
図253	1-1・2-1区 第4-2・3面平面	216
図254	1-1・2-1区 4-1層出土遺物	217
図255	1-1・2-1区 4-2・4-3層出土遺物	217
図256	1-1・2-1区 4層出土遺物	218
図257	1-1・2-1区 第5-2b面平面	219
図258	1-1・2-1区 第5-2b面平面	220
図259	1-1・2-1区 79 井戸平・断面	221
図260	1-1・2-1区 79 井戸出土遺物(1)	222
図261	1-1・2-1区 79 井戸出土遺物(2)	223
図262	1-1・2-1区 79 井戸出土遺物(3)	224
図263	1-1・2-1区 79 井戸出土遺物(4)	225
図264	1-1・2-1区 81 井戸平・断面 出土遺物	226
図265	1-1・2-1区 81 井戸出土遺物	227
図266	1-1・2-1区 82 溝断面	228
図267	1-1・2-1区 82 溝平面	229・230

図268	1-1・2-1区	網代・杭列11平・立面	231
図269	1-1・2-1区	杭列4平・断面	231
図270	1-1・2-1区	82溝上層出土遺物(1)	232
図271	1-1・2-1区	82溝上層出土遺物(2)	233
図272	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(1)	234
図273	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(2)	235
図274	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(3)	236
図275	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(4)	237
図276	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(5)	238
図277	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(6)	239
図278	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(7)	240
図279	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(8)	241
図280	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(9)	242
図281	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(10)	243
			243
図282	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(11)	244
			244
図283	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(12)	245
			245
図284	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(13)	246
			246
図285	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(14)	247
			247
図286	1-1・2-1区	82溝中層出土遺物(15)	248
			248
図287	1-1・2-1区	82溝上層～中層出土遺物	249
			249
図288	1-1・2-1区	桃種出土状況平面 出土遺物	250
			250
図289	1-1・2-1区	209・243・255土坑平・断面	251
図290	1-1・2-1区	255土坑他出土遺物	251
図291	1-1・2-1区	第6-2面平面	252
図292	1-1・2-1区	53トレンチ断面	253
図293	1-1・2-1区	50トレンチ断面	253
図294	1-1・2-1区	58トレンチ断面	254
図295	1-1・2-1区	59トレンチ断面	254
図296	1-1・2-1区	第6-3面平面	255
図297	1-1・2-1区	第6-3面南東側平面	256
図298	1-1・2-1区	179土坑他断面	257
図299	1-1・2-1区	第6-4面平面	258
図300	1-1・2-1区	297溝平・立面・162井戸 平・断面	259
			259
図301	1-1・2-1区	281溝他遺構断面	259
図302	1-1・2-1区	第6-5b面平面	260
図303	1-1・2-1区	295・313溝断面	261
図304	1-1・2-1区	188溝・6-2-6-5b 層出土遺物	261
			261
図305	1-1・2-1区	第7-1面平面	262
図306	1-1・2-1区	第7-1面遺物出土状況平 面	262
図307	1-1・2-1区	322畦畔平面	263
図308	1-1・2-1区	322畦畔出土遺物	263
図309	1-1・2-1区	7-2層他出土遺物	264
図310	1-1・2-1区	第7-3b面平面	265
図311	1-1・2-1区	第7-3b面南東側平面	266
図312	1-1・2-1区	第7-3b面遺構断面	267
図313	1-1・2-1区	324溝・334土坑・332井 戸平・断面	267
図314	1-1・2-1区	324溝他出土遺物	268
図315	1-1・2-1区	326土坑・329溝平・断面 出土遺物	269
図316	1-1・2-1区	8-1面平面	270
図317	1-1・2-1区	8-1面南東側平面	271
図318	1-1・2-1区	杭列1平・立面	271
図319	1-1・2-1区	杭列2平・立面	272
図320	1-1・2-1区	8-1層出土遺物	272
図321	1-1・2-1区	第9-1面平面	273
図322	1-1・2-1区	第9-1面北東側平面	274
図323	1-1・2-1区	74トレンチ断面	275
図324	1-1・2-1区	第9-1面南東側平面	275
図325	1-1・2-1区	8トレンチ他断面	275
図326	1-1・2-1区	第9-1面遺構断面	276
図327	1-1・2-1区	9-1層出土遺物	276
図328	1-1・2-1区	第9-2面北東側平面	811
		溝断面	277
図329	1-1・2-1区	第9-2面南東側平面	388
		溝他断面	277
図330	1-1・2-1区	第9-3面南東側平面	804
		溝断面	278
図331	1-1・2-1区	第9-4・10面南東側平面 ・805・806溝断面	278
図332	1-2・2-2区	第3-1面平面	279
図333	1-2・2-2区	1667ピット列平・断面	280
図334	1-2・2-2区	2-2b-3-3層出土遺 物	280
図335	1-2・2-2区	第4-1面平面	281
図336	1-2・2-2区	第4-3面平面・4-2層 遺物出土状況平面	282
図337	1-2・2-2区	第5-2b面平面	283
図338	1-2・2-2区	第5-2b面北側平面	284
図339	1-2・2-2区	838溝他平・断面	285
図340	1-2・2-2区	1662土坑平・断面	286
図341	1-2・2-2区	838溝他出土遺物	286
図342	1-2・2-2区	1191溝平面	287
図343	1-2・2-2区	1191溝断面	288
図344	1-2・2-2区	1191溝出土遺物(1)	289
図345	1-2・2-2区	1191溝出土遺物(2)	290
図346	1-2・2-2区	1191溝出土遺物(3)	291
図347	1-2・2-2区	1191溝出土遺物(4)	292
図348	1-2・2-2区	1191溝出土遺物(5)	293
図349	1-2・2-2区	1191溝出土遺物(6)	294
図350	1-2・2-2区	1191溝出土遺物(7)	295
図351	1-2・2-2区	堅穴建物5平・断面	296

図352	1-2・2-2区	堅穴建物5	1228カマド平 ・断面	出土遺物	土遺物	327	
図353	1-2・2-2区	掘立柱建物14平	・断面	298	1-2・2-2区	328	
図354	1-2・2-2区	掘立柱建物15平	・断面	299	1-2・2-2区	329	
図355	1-2・2-2区	掘立柱建物16平	・断面	299	1-2・2-2区	330	
図356	1-2・2-2区	掘立柱建物17平	・断面	出土遺物	1347満他平	330	
図357	1-2・2-2区	874・1300・1389満平	・断面	300	1-2・2-2区	1404土坑他出土遺物	330
図358	1-2・2-2区	874・1300・1389満出土 遺物	301	1-2・2-2区	1400満他平面	331	
図359	1-2・2-2区	917井戸平・断・立面	302	1-2・2-2区	1462満他断面	332	
図360	1-2・2-2区	917井戸遺物出土状況平面	303	1-2・2-2区	1400満他出土遺物	332	
図361	1-2・2-2区	917井戸出土遺物(1)	303	1-2・2-2区	832柱穴他出土遺物	333	
図362	1-2・2-2区	917井戸出土遺物(2)	304	1-2・2-2区	2層他出土遺物	334	
図363	1-2・2-2区	917井戸出土遺物(3)	305	1-2・2-2区	5-2b層出土土器	335	
図364	1-2・2-2区	917井戸出土遺物(4)	306	1-2・2-2区	第6-1面平面	336	
図365	1-2・2-2区	1891井戸平・断面	出土遺物	1-2・2-2区	89・91トレンチ断面	337	
図366	1-2・2-2区	1214土坑平・断面	308	1-2・2-2区	杭列12・13平・断面	338	
図367	1-2・2-2区	1214土坑出土遺物	309	1-2・2-2区	8059微高地平面	339	
図368	1-2・2-2区	927・930土坑平・断面310	1-2・2-2区	8061微高地平面	1713・ 1840水口断面	339	
図369	1-2・2-2区	927土坑出土遺物	310	1-2・2-2区	第6-4b面平面	340	
図370	1-2・2-2区	1299段断面	311	1-2・2-2区	1920シガラミ平・立面	341	
図371	1-2・2-2区	1394～1685土坑平・断面	出土遺物	1-2・2-2区	6-1層他出土土器	341	
図372	1-2・2-2区	柵列1平・断面	312	1-2・2-2区	第7-1面平面	342	
図373	1-2・2-2区	第5-2b面南側平面	313	1-2区	第7-3b面遺構平・断面	343	
図374	1-2・2-2区	堅穴建物6平・断面	314	1-2・2-2区	7層出土遺物	344	
図375	1-2・2-2区	堅穴建物6	1190カマド・ 1760土坑平・断面	出土遺物	1-2・2-2区	第8-1面平面	345
図376	1-2・2-2区	堅穴建物6加工面平面	315	1-2区	1919土坑平・立・断面	出土遺物	346
図377	1-2・2-2区	堅穴建物7平・断面	316	1-2区	9層出土遺物	346	
図378	1-2・2-2区	堅穴建物7	1327カマド平 ・断面	1-2区	第3-1・4-1・4-2面平面	347	
図379	1-2・2-2区	堅穴建物7加工面平面	318	1-2区	3-1・4-1層他層出土遺物	348	
図380	1-2・2-2区	堅穴建物7出土遺物	318	4区	掘立柱建物1平・断面	349	
図381	1-2・2-2区	堅穴建物8平・断面	出土 遺物	4区	436・758井戸平・断面	350	
図382	1-2・2-2区	堅穴建物9平・断面	319	4区	第5-2b面平面	351	
図383	1-2・2-2区	堅穴建物9	1298カマド平 ・断面	4区	8067擬似畦畔遺物出土状況平面	351	
図384	1-2・2-2区	堅穴建物9	1298カマド 絶面平面	出土遺物	4区	第5-2b面北東側平面	352
図385	1-2・2-2区	堅穴建物9加工面平面	322	4区	堅穴建物1平・断面	353	
図386	1-2・2-2区	1359カマド平・断面	出土 遺物	4区	堅穴建物1	8066火床平・断面	354
図387	1-2・2-2区	掘立柱建物9平・断面	322	4区	堅穴建物1加工面平面	出土遺物	355
図388	1-2・2-2区	掘立柱建物10平・断面	325	4区	堅穴建物2・3平・断面	出土遺物	356
図389	1-2・2-2区	掘立柱建物11平・断面	326	4区	掘立柱建物6平・断面	出土遺物	357
図390	1-2・2-2区	掘立柱建物12平・断面	出	4区	掘立柱建物4平・断面	357	
				4区	掘立柱建物5平・断面	364	
				4区	掘立柱建物7平・断面	出土遺物	365
				4区	401・402土坑・552満断面	366	
				4区	401・402土坑・552満出土遺物	366	
				4区	756満平面	367	
				4区	756満他出土遺物	368	

図 440	4区	467 溝他断面	369	図 491	4区	第7-1面平面	412
図 441	4区	426 ピット他出土遺物	369	図 492	4区	214 トレンチ断面	413
図 442	4区	747 田面他出土遺物	370	図 493	4区	2556溝・7-1層出土遺物	413
図 443	4区	4-2層他出土遺物	371	図 494	4区	第10面平面	414
図 444	4区	4-1・4-2層出土遺物	372	図 495	3区	調査区西壁断面図	416
図 445	4区	第6-1面平面	373	図 496	3区	調査区北壁断面図	417
図 446	4区	212 トレンチ断面	374	図 497	3区	調査区東壁断面図	418
図 447	4区	6-1層他出土遺物	375	図 498	3区	調査区南東南壁・南東東壁断面図	419
図 448	4区	第6-1-2面平面	376	図 499	3区	調査区南壁断面図	420
図 449	4区	1523 土坑他断面	376	図 500	3区	調査区断面注記(1)	421
図 450	4区	1528溝・1526・1537 土坑出土遺物	377	図 501	3区	調査区断面注記(2)	422
図 451	4区	第6-2-1・6-3面平面	377	図 502	3区	調査区断面注記(3)	423
図 452	4区	6-2-2 b層出土遺物	378	図 503	3区	8トレンチ平面図・土層模式図	423
図 453	4区	1536 土坑平・断面・1564 溝出土遺物	379	図 504	3区	第1遺構面 平面図	424
図 454	4区	1517 畦畔内出土遺物出土状況平面	379	図 505	3区	第1遺構面 1・26・372 井戸平・断面図・出土遺物	425
図 455	4区	1517 畦畔内出土遺物(1)	380	図 506	3区	第1遺構面 8・15・219・241・359 溝平面図・出土土器	426
図 456	4区	1517 畦畔内出土遺物(2)	381	図 507	3区	第1遺構面 107・215・217・218・227 土坑、138・154柱穴平・断面図・出土遺物	427
図 457	4区	6-3層出土遺物	382	図 508	3区	第1遺構面 機械掘削出土遺物	428
図 458	4区	第6-4面平面	383	図 509	3区	第2遺構面 平面図	429
図 459	4区	第6-4面北東側平面	384	図 510	3区	第2遺構面 振立柱建物・杭列位置図	430
図 460	4区	第6-4・6-5b面溝断面(1)	385	図 511	3区	第2遺構面 振立柱建物1~3平・断面図	431
図 461	4区	第6-4・6-5b面溝断面(2)	386	図 512	3区	第2遺構面 振立柱建物4・5平・断面図・出土遺物	432
図 462	4区	2088 土坑平・断面	387	図 513	3区	第2遺構面 振立柱建物6・杭列1・2平・断面図	433
図 463	4区	2088 土坑出土遺物	387	図 514	3区	第2遺構面 467・469 井戸平・断面図	434
図 464	4区	2001 土坑平・断面	388	図 515	3区	第2遺構面 467・469 井戸 出土遺物	435
図 465	4区	2001 土坑他出土遺物	388	図 516	3区	第2遺構面 567・1000 井戸平・断面図	436
図 466	4区	2235 土坑平・立・断面 出土遺物	389	図 517	3区	第2遺構面 567・1000 井戸 出土遺物	437
図 467	4区	2265 ピット平・断面 出土遺物	390	図 518	3区	第2遺構面 1144 井戸平・断面図・出土遺物	437
図 468	4区	2104・2055溝・2076 土坑平・断面	390	図 519	3区	第2遺構面 1169 河川平・断面図	438
図 469	4区	2008 土坑平・断面	391	図 520	3区	第2遺構面 1169 河川 出土遺物	439
図 470	4区	2009 土坑出土遺物	392	図 521	3区	第2遺構面 468・471・800・1288・1443・1448 溝平面図・出土遺物	439
図 471	4区	2032 土坑平・断面 出土遺物	393	図 522	3区	第2遺構面 1457 溝平・断面図・出土遺物	440
図 472	4区	2123 土坑平・断面 出土遺物	394	図 523	3区	第2遺構面 1457 溝 出土遺物(銅鏡)	441
図 473	4区	第6-4面南西側平面	395	図 524	3区	第2遺構面 1460 溝平面図・出土遺物	441
図 474	4区	1573 溝出土遺物(1)	396	図 525	3区	第2遺構面 1963 溝平・断面図・出土状況図	442
図 475	4区	1573 溝出土遺物(2)	397				
図 476	4区	1599・1600 土坑・2012溝平・断面	398				
図 477	4区	2117 土坑平・断面 出土遺物	399				
図 478	4区	1551・1556 土坑平・断面	400				
図 479	4区	1551・1556 土坑出土遺物	400				
図 480	4区	1572 土坑平・断面 出土遺物	401				
図 481	4区	2010 土坑平・断面 出土遺物	402				
図 482	4区	1562 土坑出土遺物	403				
図 483	4区	2161 柱穴他平・断面	404				
図 484	4区	2512 柱穴他平・断面	405				
図 485	4区	2078 土坑他出土遺物	406				
図 486	4区	6-4層出土遺物	407				
図 487	4区	第6-5b面平面	408				
図 488	4区	211 トレンチ断面	409				
図 489	4区	2110 溝他出土遺物	410				
図 490	4区	2109 溝出土遺物	411				

図 526	3区 第2遺構面 1963溝出土状況図	443	物	472	
図 527	3区 第2遺構面 1963溝・出土遺物	444	図 560	3区 第3遺構面 1602・1704土坑平・断面図・1600溝・1579・1602・1794土坑・包含層出土遺物	473
図 528	3区 第2遺構面 242土坑平面図・出土遺物	445	図 561	3区 第3遺構面 1621・1684・1893柱穴平・断面図	473
図 529	3区 第2遺構面 263・385・470・473・503・521・549土坑平面図・出土遺物	447	図 562	3区 第4遺構面 平面図	474
図 530	3区 第2遺構面 286土坑平・断面図	448	図 563	3区 第4遺構面 1990・1996柱穴平・断面図・包含層出土遺物	475
図 531	3区 第2遺構面 286土坑 出土遺物	449	図 564	3区 第5遺構面 平面図	476
図 532	3区 第2遺構面 581・586・853・916・921・1143・1191・1230土坑 出土遺物	450	図 565	3区 第5遺構面 2037溝平面図・出土遺物	477
図 533	3区 第2遺構面 1240土坑平面図・出土遺物	450	図 566	3区 第5遺構面 包含層遺物出土状況図・出土遺物	477
図 534	3区 第2遺構面 1294・1385・1391土坑平・断面図・出土遺物	451	図 567	3区 第6遺構面 平面図	478
図 535	3区 第2遺構面 1432・1440・1455・1513・1560土坑 出土遺物	451	図 568	3区 第6遺構面 2048流路・2078しがらみ平・断面図・2047水田・2048流路出土遺物	479
図 536	3区 第2遺構面 1476土坑平・断面図	452	図 569	3区 第7遺構面 平面図	480
図 537	3区 第2遺構面 1476土坑 出土遺物	453	図 570	3区 第7遺構面 2100流路平面図・第7遺構面出土遺物	481
図 538	3区 第2遺構面 1251土器群平・断面図・出土遺物	454	図 571	3区 第8遺構面 平面図	482
図 539	3区 第2遺構面 466落込遺物出土状況図・出土遺物	455	図 572	3区 第8遺構面 2136流路平面図・出土遺物	483
図 540	3区 第2遺構面 1053落込平面図・出土遺物	456	図 573	3区 第8遺構面 2137水田足跡平面図	483
図 541	3区 第2遺構面 1449落込・包含層 出土遺物	456	図 574	3区 第9遺構面 平面図	484
図 542	3区 第2.5遺構面 平面図(南半部)	457	図 575	3区 第9遺構面 2163流路平・断面図	485
図 543	3区 第2.5遺構面 桁列3・4平・断面図	457	図 576	3区 第9遺構面 2182堤防修築部平・断面図	486
図 544	3区 第2.5遺構面 1580土坑・1833井戸平・断面図	458	図 577	3区 第9遺構面 2183堤防修築部平・断面図	487
図 545	3区 第2.5遺構面 1580土坑・1833井戸断面図・出土遺物	459	図 578	3区 第9遺構面 2182堤防修築部模式図	488
図 546	3区 第2.5遺構面 1833井戸 出土遺物	460	図 579	3区 第9遺構面 2163流路・2162溝出土遺物	488
図 547	3区 第2.5遺構面 2080井戸断面図・出土遺物	461	図 580	3区 第9遺構面 2163流路・2183堤防修築部 出土遺物	489
図 548	3区 第2.5遺構面 1587井戸平面図	462	図 581	3区 第10遺構面 菓畔平面図	489
図 549	3区 第2.5遺構面 1587井戸断面図	463	図 582	3区 第10遺構面 平面図	490
図 550	3区 第2.5遺構面 1587井戸出土遺物(1)	464	図 583	3区 第10遺構面 据立柱建物7~9平・断面図	491
図 551	3区 第2.5遺構面 1587井戸出土遺物(2)	465	図 584	3区 第10遺構面 据立柱建物10平・断面図	492
図 552	3区 第2.5遺構面 1321・1544土坑平・断面図・出土遺物	466	図 585	3区 第10遺構面 桁列5~7平・断面図	493
図 553	3区 第2.5遺構面 1971土坑平・断面図・出土遺物	467	図 586	3区 第10遺構面 桁列8~13平・断面図	494
図 554	3区 第3遺構面 平面図	468	図 587	3区 第10遺構面 2256・2307・2308・2312・2316・2318土坑平・断面図	495
図 555	3区 第3遺構面 1577河川 平面図	469	図 588	3区 第10遺構面 出土遺物	496
図 556	3区 第3遺構面 1577河川 出土遺物	469	図 589	大将军社跡(11~6区・13~7区)平面図	497
図 557	3区 第3遺構面 1577河川 断面図	470	図 590	大将军社跡(11~6区)断面図	498
図 558	3区 第3遺構面 1582・1585井戸平・断面図	471	図 591	大将军社跡(11~6区・13~6・7区)遺物出土状況図	499
図 559	3区 第3遺構面 1582・1585井戸 出土遺				

図 592 大将军社跡（11－6 区・13－7 区）瓦溜り A 出土遺物（1）	501	図 637 13－4 区 穴穴建物 62 平・断面	538
図 593 大将军社跡（11－6 区・13－7 区）瓦溜り A 出土遺物（2）	502	図 638 13－4 区 7305 カマド平・断・立面 出土遺物	539
図 594 大将军社跡（11－6 区・13－7 区）0001・ 0002・0005溝・0010土坑 出土遺物	503	図 639 13－4 区 穴穴建物 60 平・断面	540
図 595 大将军社跡（11－6 区・13－7 区）包含層 出土遺物（1）	504	図 640 13－4 区 7415 カマド平・断面 出土遺物	540
図 596 大将军社跡（11－6 区・13－7 区）包含層 出土遺物（2）	505	図 641 13－4 区 穴穴建物 52 他平面	541
図 597 大将军社跡（11－6 区・13－7 区）出土石製品・金属製品	506	図 642 13－4 区 穴穴建物 53 7517 柱穴他断面	542
図 598 13－6 区（泥水管理設部）平面図	508	図 643 13－4 区 穴穴建物 54・56・58 出土遺物	542
図 599 13－6 区（泥水管理設部）断面図	509	図 644 13－4 区 穴穴建物 49・50 平・断面 出土遺物	543
図 600 13－6 区（泥水管理設部）出土遺物	510	図 645 13－4 区 7391 土坑平・断面	544
図 601 13－2 区 表土・401 トレンチ他出土遺物	511	図 646 13－4 区 振立柱建物 26～31 平・断面	545
図 602 13－2 区 第1面平面・410 トレンチ断面	512	図 647 13－4 区 7398 井戸平・断面 出土遺物	547
図 603 13－2 区 7009 台石出土遺物	513	図 648 13－4 区 7571 土坑平・断・立面 出土遺物	548
図 604 13－2 区 403 トレンチ断面	514	図 649 13－4 区 7301・7609・7411 溝断面	549
図 605 13－2 区 7003 参道第1面出土遺物	515	図 650 13－4 区 7301 溝出土遺物	550
図 606 13－2 区 7003 参道1層出土遺物	515	図 651 13－4 区 7411 溝出土遺物	551
図 607 13－2 区 第2面平面	516	図 652 13－4 区 7345 溝・7456 土坑平・断面 出土遺物	552
図 608 13－2 区 7005 溝他出土遺物	517	図 653 13－4 区 7584 溝平・断面 出土遺物	553
図 609 13－2 区 7003 参道第2面出土遺物	517	図 654 13－4 区 7373 柱穴他出土遺物	554
図 610 13－2 区 7003 参道2層出土遺物	518	図 655 13－4 区 第6－1面平面	554
図 611 13－2 区 第3－1面平面	519	図 656 13－5 区 東壁断面①	556
図 612 13－2 区 7003 参道3－1層出土遺物	520	図 657 13－5 区 東壁断面②	557
図 613 13－2 区 第3－2面平面	521	図 658 13－8 区 南西壁断面	558
図 614 13－2 区 7194 土坑他平・断面	522	図 659 13－5 区 第3－3面～第4－1 b面平面	561
図 615 13－2 区 7003 参道3－2層他出土遺物	522	図 660 13－5 区 境界部分断面	562
図 616 13－2 区 第3－3面平面	523	図 661 13－5 区 第4－1 b面遭構断面	563
図 617 13－2 区 7214・7215・7231 土坑断面	524	図 662 13－5・13－8 区 第3－3層出土遺物	564
図 618 13－2 区 7003 参道3－3層出土遺物	524	図 663 13－5 区 振立柱建物 32 平・断面	565
図 619 13－2 区 第4－1～4－4面平面	525	図 664 13－5 区 第4－2 b面・第5 b面平面・遭構断面	566
図 620 13－2 区 7213 土坑他断面	525	図 665 13－8 区 第4－1 b面・第5 b面平面・遭構断面	567
図 621 13－2 区 第4－2・4 b面平面	526	図 666 13－5 区 第5 b－3面・第7 面平面	568
図 622 13－2 区 4 層他出土遺物	526	図 667 非破壊分析結果	574
図 623 13－2 区 415・418 トレンチ断面	527	図 668 江戸時代後期～明治時代（第1－1面）	581
図 624 3・13－3 区 第2 b面平面	528	図 669 室町時代後期～江戸時代中期（第1－3面）	582
図 625 13－3 区 407 トレンチ断面	529	図 670 鎌倉時代～室町時代前期（第2面）	583
図 626 13－3 区 7078・7132 溝平・断面	530	図 671 平安時代後期（第3面）	584
図 627 13－3 区 7078・7132 溝出土遺物	530	図 672 弥生時代後期～古墳時代後期（第5 b面）	585
図 628 13－3 区 7135 土坑出土遺物	531	図 673 弥生時代中期後葉（第6面）	587
図 629 13－3 区 7033 溝平・立・断面	531	図 674 弥生時代中期中葉～後葉（第6 b面）	588
図 630 13－3 区 7143 土坑平・立・断面	532	図 675 弥生時代中期前葉（第7面）	589
図 631 13－3 区 7060 土坑他平・断面	533	図 676 弥生時代中期前葉（第7 b面）	590
図 632 13－3 区 7100 土坑他出土遺物	534	図 677 弥生時代前期後葉（第8面）	590
図 633 13－4 区 第5－2 b面平面	535	図 678 繩文時代晚期以前（第10面）	591
図 634 13－4 区 穴穴建物 51 平・断面	536	図 679 謹良郡条里遺跡出土小型海獣葡萄鏡実測図とその原鏡模式図	593
図 635 13－4 区 穴穴建物 51 7304 カマド平・断面	537		
図 636 13－4 区 穴穴建物 51 出土遺物	537		

図 680 謹良郡条里遺跡出土柴垣柳樹双鳥鏡実測図	594
図 681 小型海獣葡萄鏡・柴垣柳樹双鳥鏡成分分析結果	598
図 682 小型海獣葡萄鏡・柴垣柳樹双鳥鏡透過X線写真	598

## 表目次

表1 番号対応	15
表2 13-5・13-8区と周辺調査地との番号対比	570
表3 非破壊分析結果(wt%) (銅とジルコウムは定性分析)	574
表4 供試材の化学組成	580
表5 古墳時代遺構変遷	586
表6 外区を欠く小型海獣葡萄鏡集成表	594
<b>写真目次</b>	
写真1 ガラス小玉の顕微鏡写真およびX線透過画像	574
写真2 謹良郡条里遺跡鍛治関連遺物顕微鏡組織(1)	579
写真3 謹良郡条里遺跡鍛治関連遺物顕微鏡組織(2)	580

## 巻頭図版目次

卷頭図版1	
1 1-3区 第5-2b面全景(南西から)	
2 2-2区 第5-2b面全景(南東から)	
卷頭図版2	
1 4区 第6-4b面全景(東から)	
2 11-6区 13-6・13-7区 大将軍社検出状況(北西から)	
卷頭図版3	
1 2-1区 82溝遺物出土状況(北から)	
2 1-5区 4967溝遺物出土状況(東から)	
卷頭図版4	
1 2-1区 82溝出土遺物	

## 遺構・遺物写真図版

図版1 遺構	
1 1-3区 第3-1面検出状況(東から)	
2 1-3区 第4-1面検出状況(南から)	
3 1-3区 1942微高地検出状況(南東から)	
4 1-3区 第4-2面検出状況(南から)	
5 1-3区 1942微高地遺物出土状況(南西から)	
6 1-3区 第5-2b面南東側検出状況(南西から)	
7 1-3区 第5-2b面南西側検出状況(南西から)	
8 1-3区 第5-2b面南西側検出状況(南から)	
図版2 遺構	
1 1-3区 2793土坑遺物出土状況(西から)	
2 1-3区 2703土坑遺物出土状況(東から)	
3 1-3区 2871井戸遺物出土状況(南から)	
4 1-3区 2689土坑遺物出土状況(東から)	
5 1-3区 2934土坑遺物出土状況(東から)	

6 1-3区 2960井戸遺物出土状況(南から)	
7 1-3区 2960井戸遺物出土状況(南東から)	
8 1-3区 1947流路断面(北東から)	

## 図版3 遺構

1 1-4区 第4-1面検出状況(西から)	
2 1-4区 4014ピット列検出状況(南東から)	
3 1-4区 第5-2b面全景(西から)	
4 1-4区 第5-2b面全景(東から)	
5 1-4区 第5-2b面検出状況(南東から)	
6 1-4区 第6-1面検出状況(南東から)	
7 1-4区 第6-1面検出状況(南から)	
8 1-4区 第6-1面全景(東から)	

## 図版4 遺構

1 1-4区 第6-4b面検出状況(東から)	
2 1-4区 第6-4b面遺物出土状況(南から)	
3 1-4区 256トレンチ断面(西から)	
4 1-4区 第7-1面検出状況(南西から)	
5 1-4区 第8-1面検出状況(西から)	
6 1-4区 第9-1面検出状況(西から)	
7 1-4区 第8-1面遺物出土状況(南西から)	
8 1-4区 152トレンチ断面(南から)	

## 図版5 遺構

1 1-5区 第3-1面検出状況(東から)	
2 1-5区 4568溝木橋検出状況(南から)	
3 1-5区 第4-1面検出状況(南から)	
4 1-5区 第4-1面検出状況(北から)	
5 1-5区 第4-1面検出状況(北東から)	
6 1-5区 海獣葡萄鏡出土状況(南から)	
7 1-5区 第4-3面遺物出土状況(東から)	
8 1-5区 4733シガラミ検出状況(南西から)	

## 図版6 遺構

1 1-5区 積穴建物10検出状況(西から)	
2 1-5区 積穴建物10壁溝検出状況(北東から)	
3 1-5区 積穴建物10検出状況(西から)	
4 1-5区 4670カマド検出状況(西から)	
5 1-5区 積穴建物10完掘状況(西から)	
6 1-5区 4598カマド遺物出土状況(南から)	
7 1-5区 4598カマド鉄製品出土状況(南から)	
8 1-5区 積穴建物12検出状況(東から)	

## 図版7 遺構

1 1-5区 第5-1面検出状況(東から)	
2 1-5区 4619溝検出状況(東から)	
3 1-5区 4619溝遺物出土状況(南東から)	
4 1-5区 第5-2b面検出状況(東から)	
5 1-5区 4720溝遺物出土状況(南東から)	
6 1-5区 4720溝遺物出土状況(東から)	
7 1-5区 積穴建物47-48検出状況(南東から)	
8 1-5区 積穴建物47-48完掘状況(南西から)	

## 図版8 遺構

1 1-5区 4624カマド検出状況(北から)	
2 1-5区 4624カマド遺物出土状況(南から)	
3 1-5区 4626カマド遺物出土状況(南から)	

- 4 1-5区 4626 カマド断面（南から）  
 5 1-5区 穴穴建物 13 検出状況（南西から）  
 6 1-5区 5185 土坑検出状況（南西から）  
 7 1-5区 穴穴建物 14 検出状況（南西から）  
 8 1-5区 穴穴建物 14 遺物出土状況（南東から）  
**図版9 遺構**  
 1 1-5区 穴穴建物 15・35 検出状況（南西から）  
 2 1-5区 4729 カマド検出状況（南西から）  
 3 1-5区 4729 カマド検出状況（南東から）  
 4 1-5区 穴穴建物 35 検出状況（南東から）  
 5 1-5区 8011 カマド検出状況（南西から）  
 6 1-5区 4791 カマド検出状況（南から）  
 7 1-5区 4738 溝遺物出土状況（南から）  
 8 1-5区 穴穴建物 27 検出状況（北から）  
**図版10 遺構**  
 1 1-5区 穴穴建物 20 検出状況（西から）  
 2 1-5区 4793 カマド検出状況（西から）  
 3 1-5区 4795 土坑完掘状況（南から）  
 4 1-5区 穴穴建物 39 検出状況（北西から）  
 5 1-5区 穴穴建物 23 検出状況（南から）  
 6 1-5区 4798 カマド検出状況（南から）  
 7 1-5区 4798 カマド火床断面（東から）  
 8 1-5区 穴穴建物 20～23 完掘状況（北から）  
**図版11 遺構**  
 1 1-5区 穴穴建物 26 検出状況（北西から）  
 2 1-5区 4842 カマド検出状況（北西から）  
 3 1-5区 穴穴建物 30・38・44 検出状況（西から）  
 4 1-5区 4821 カマド検出状況（南から）  
 5 1-5区 4835 カマド検出状況（西から）  
 6 1-5区 4835 カマド検出状況（西から）  
 7 1-5区 5277 土坑遺物出土状況（北から）  
 8 1-5区 穴穴建物 30・38・44 完掘状況（西から）  
**図版12 遺構**  
 1 1-5区 4967 溝検出状況（南から）  
 2 1-5区 4967 溝検出状況（南から）  
 3 1-5区 4967 溝遺物出土状況（南から）  
 4 1-5区 4967 溝鉄分集積部検出状況（東から）  
 5 1-5区 4967 溝遺物出土状況（東から）  
 6 1-5区 4967 溝断面（東から）  
 7 1-5区 4967 溝断面（北から）  
 8 1-5区 4967 溝完掘状況（東から）  
**図版13 遺構**  
 1 1-5区 掘立柱建物 20 検出状況（西から）  
 2 1-5区 掘立柱建物 21 検出状況（南から）  
 3 1-5区 掘立柱建物 22・23 検出状況（南から）  
 4 1-5区 5159 柱穴遺物出土状況（南から）  
 5 1-5区 掘立柱建物 24 検出状況（北西から）  
 6 1-5区 4837 井戸検出状況（南から）  
 7 1-5区 4837 井戸遺物出土状況（南から）  
 8 1-5区 4837 井戸検出状況（南から）  
**図版14 遺構**  
 1 1-5区 穴穴建物 28 検出状況（南から）  
 2 1-5区 4829 カマド検出状況（南から）  
 3 1-5区 4718 カマド検出状況（南から）  
 4 1-5区 4829 カマド検出状況（南から）  
 5 1-5区 穴穴建物 32 検出状況（南から）  
 6 1-5区 4927 カマド断面（西から）  
 7 1-5区 穴穴建物 32 土器出土状況（真上から）  
 8 1-5区 4715 火床検出状況（南から）  
**図版15 遺構**  
 1 1-5区 4838 土坑検出状況（南から）  
 2 1-5区 5467 井戸遺物出土状況（南から）  
 3 1-5区 4921 井戸遺物出土状況（南西から）  
 4 1-5区 5298 井戸遺物出土状況（南西から）  
 5 1-5区 5556 井戸遺物出土状況（南から）  
 6 1-5区 5426・5427 溝検出状況（西から）  
 7 1-5区 烟1 検出状況（北東から）  
 8 1-5区 烟1 加工面検出状況（南東から）  
**図版16 遺構**  
 1 1-5区 5-2-2 層遺物出土状況（南から）  
 2 1-5区 5-2-2 層遺物出土状況（南から）  
 3 1-5区 第6-1面検出状況（南西から）  
 4 1-5区 第6-2面検出状況（北西から）  
 5 1-5区 杭列3 検出状況（南から）  
 6 1-5区 5576 他水口検出状況（北東から）  
 7 1-5区 5574 溝検出状況（北西から）  
 8 1-5区 第7-1面検出状況（南から）  
**図版17 遺構**  
 1 1-1-2-1区 第1-1面検出状況（南西から）  
 2 1-1-2-1区 6 溝検出状況（東から）  
 3 1-1-2-1区 26 溝検出状況（東から）  
 4 1-1-2-1区 第3-1面全景（真上から）  
 5 1-1-2-1区 38 畦畔検出状況（西から）  
 6 1-1-2-1区 第3-3面 38 畦畔検出状況（西から）  
 7 1-1-2-1区 第4-1面 畦畔検出状況（南から）  
 8 1-1-2-1区 第4-2面 畦畔検出状況（南から）  
**図版18 遺構**  
 1 1-1-2-1区 杭列7～10 検出状況（南から）  
 2 1-1-2-1区 第5.2b面 検出状況（南西から）  
 3 1-1-2-1区 第5.2b面 水田検出状況（真上から）  
 4 1-1-2-1区 82 溝検出状況（北から）  
 5 1-1-2-1区 82 溝遺物出土状況（東から）  
 6 1-1-2-1区 82 溝遺物出土状況（東から）  
 7 1-1-2-1区 82 溝断面（南から）  
 8 1-1-2-1区 82 溝杭列4 検出状況（南東から）  
**図版19 遺構**  
 1 1-1-2-1区 82 溝網代検出状況（真上から）  
 2 1-1-2-1区 82 溝馬歯検出状況（真上から）  
 3 1-1-2-1区 82 溝遺物出土状況（真上から）  
 4 1-1-2-1区 82 溝遺物出土状況（真上から）  
 5 1-1-2-1区 79 井戸検出状況（南東から）  
 6 1-1-2-1区 79 井戸遺物出土状況（南東から）  
 7 1-1-2-1区 81 井戸検出状況（南から）  
 8 1-1-2-1区 81 井戸遺物出土状況（西から）

- 図版 20 遺構
- 1 1-1-2-1 区 第 6-2 面検出状況（北西から）
  - 2 1-1-2-1 区 104 溝検出状況（北東から）
  - 3 1-1-2-1 区 60 溝検出状況（南から）
  - 4 1-1-2-1 区 100 畦畔検出状況（東から）
  - 5 1-1-2-1 区 第 6-3 面検出状況（北西から）
  - 6 1-1-2-1 区 第 6-5b 面検出状況（東から）
  - 7 1-1-2-1 区 第 7-1 面検出状況（北から）
  - 8 1-1-2-1 区 第 7-1 面検出状況（西から）
- 図版 21 遺構
- 1 1-1-2-1 区 第 7-3b 面検出状況（南から）
  - 2 1-1-2-1 区 第 7-3b 面検出状況（南東から）
  - 3 1-1-2-1 区 324 溝検出状況（南東から）
  - 4 1-1-2-1 区 332 井戸断面（北東から）
  - 5 1-1-2-1 区 808 微高地検出状況（南東から）
  - 6 1-1-2-1 区 第 8-1 面水田検出状況（南から）
  - 7 1-1-2-1 区 377 溝検出状況（西から）
  - 8 1-1-2-1 区 804 溝検出状況（西から）
- 図版 22 遺構
- 1 2-2 区 第 3-1 面検出状況（南から）
  - 2 2-2 区 第 4-1 面検出状況（北東から）
  - 3 2-2 区 第 4-2 面検出状況（北東から）
  - 4 2-2 区 第 5-2b 面検出状況（北西から）
  - 5 2-2 区 838・1452 溝検出状況（北東から）
  - 6 2-2 区 1662 土坑検出状況（南から）
  - 7 2-2 区 1191 溝遺物出土状況（北東から）
  - 8 2-2 区 1191 溝遺物出土状況（真上から）
- 図版 23 遺構
- 1 2-2 区 917 井戸検出状況（南東から）
  - 2 2-2 区 917 井戸遺物出土状況（南東から）
  - 3 2-2 区 917 井戸階段状遺構検出状況（南東から）
  - 4 2-2 区 918 井戸階段状遺構検出状況（真上から）
  - 5 2-2 区 1214 土坑上層遺物出土状況（東から）
  - 6 2-2 区 1214 土坑下層遺物出土状況（東から）
  - 7 2-2 区 1359 カマド遺物出土状況（南西から）
  - 8 2-2 区 1891 井戸遺物出土状況（南東から）
- 図版 24 遺構
- 1 2-2 区 竪穴建物 5 検出状況（南東から）
  - 2 2-2 区 竪穴建物 8 検出状況（南から）
  - 3 2-2 区 1190 カマド検出状況（南東から）
  - 4 2-2 区 竪穴建物 7 検出状況（南西から）
  - 5 2-2 区 竪穴建物 7 検出状況（南東から）
  - 6 2-2 区 竪穴建物 9 検出状況（南西から）
  - 7 2-2 区 1298 カマド検出状況（南西から）
  - 8 2-2 区 1298 カマド検出状況（南東から）
- 図版 25 遺構
- 1 2-2 区 第 6-1 面検出状況（北西から）
  - 2 2-2 区 8059 微高地検出状況（北東から）
  - 3 1-2 区 第 6-1 面検出状況（南東から）
  - 4 2-2 区 8059 微高地検出状況（北東から）
  - 5 1-2 区 第 6-2 面検出状況（北東から）
  - 6 1-2 区 第 7-1 面検出状況（南東から）
- 7 2-2 区 第 7-3b 面検出状況（南東から）
- 8 1-2-2-2 区 1919 土坑検出状況（南東から）
- 図版 26 遺構
- 1 4 区 第 3-1 面検出状況（東から）
  - 2 4 区 第 4-1 面検出状況（北東から）
  - 3 4 区 第 5-2b 面検出状況（東から）
  - 4 4 区 第 5-2b 面検出状況（真上から）
  - 5 4 区 子持勾玉出土状況（南から）
  - 6 4 区 竪穴建物 1 検出状況（南東から）
  - 7 4 区 竪穴建物 1 8066 火床検出状況（南から）
  - 8 4 区 竪穴建物 2・3 検出状況（南から）
- 図版 27 遺構
- 1 4 区 757 井戸遺物出土状況（西から）
  - 2 4 区 757 井戸遺物出土状況（北西から）
  - 3 4 区 挖立柱建物 6（南から）
  - 4 4 区 挖立柱建物 2・3（南西から）
  - 5 4 区 挖立柱建物 4 完掘状況（南西から）
  - 6 4 区 542・554・555 溝検出状況（南から）
  - 7 4 区 756 溝検出状況（北西から）
  - 8 4 区 467 溝検出状況（北西から）
- 図版 28 遺構
- 1 4 区 第 6-1 面検出状況（南東から）
  - 2 4 区 1536 土坑遺物出土状況（南東から）
  - 3 4 区 212 トレンチ断面（東から）
  - 4 4 区 1517 畦畔基底面遺物出土状況（西から）
  - 5 4 区 第 6-5b 面全景（真上から）
  - 6 4 区 第 6-5b 面検出状況（南から）
  - 7 4 区 2009・2123 土坑遺物出土状況（南西から）
  - 8 4 区 2235 土坑（西から）
- 図版 29 遺構
- 1 4 区 1599 土坑断面（南西から）
  - 2 4 区 2117 土坑遺物出土状況（北東から）
  - 3 4 区 2550 柱穴断面（北東から）
  - 4 4 区 第 6-5b 面検出状況（東から）
  - 5 4 区 212 トレンチ断面（東から）
  - 6 4 区 第 7-1 面検出状況（南東から）
  - 7 4 区 2556 溝検出状況（南西から）
  - 8 4 区 第 10 面検出状況（北東から）
- 図版 30 遺構
- 1 3 区 調査前全景（西から）
  - 2 3 区 第 1 遺構面全景（東から）
  - 3 3 区 0372 井戸（北から）
  - 4 3 区 0026 井戸（南から）
  - 5 3 区 0026 井戸断面（南から）
  - 6 3 区 138 柱穴断面（北から）
  - 7 3 区 2 面全景（東から）
  - 8 3 区 挖立柱建物 5・6 完掘状況（南東から）
- 図版 31 遺構
- 1 3 区 0467 井戸（東から）
  - 2 3 区 0467 井戸断面（東から）
  - 3 3 区 0469 井戸（南から）
  - 4 3 区 0469 井戸断面（北から）

- 5 3 区 0469 井戸漆器碗出土状況（西から）  
 6 3 区 0469 井戸遺物出土状況（北から）  
 7 3 区 0567 井戸断面（西から）  
 8 3 区 0567 井戸木製品出土状況（東から）  
 図版32 遺構  
 1 3 区 1000 井戸遺物出土状況（東から）  
 2 3 区 1144 井戸断面（北から）  
 3 3 区 1169 河川遺物出土状況（南から）  
 4 3 区 1457 溝全景（北から）  
 5 3 区 1457 溝遺物出土状況（北から）  
 6 3 区 1457 溝廻覆出土状況（西から）  
 7 3 区 1963 溝全景（東から）  
 8 3 区 1963 溝断面（西から）  
 図版33 遺構  
 1 1963 溝（北から）  
 2 1963 溝（北から）  
 3 1963 溝（南西から）  
 4 1963 溝（西から）  
 5 3 区 0242 土坑遺物出土状況（東から）  
 6 3 区 0263・0286 土坑完掘状況（西から）  
 7 3 区 0286 土坑（北から）  
 8 3 区 0286 土坑（北から）  
 9 3 区 0385 土坑（南から）  
 10 3 区 0549 土坑（東から）  
 11 3 区 0503 土坑（北から）  
 12 3 区 0503 土坑（北から）  
 13 3 区 1240 土坑（北から）  
 14 3 区 1476 土坑（南から）  
 15 3 区 1476 土坑遺物出土状況（東から）  
 16 3 区 1251 土器群全景（北から）  
 17 3 区 0466 落込遺物出土状況（北から）  
 図版34 遺構  
 1 3 区 1053 落込遺物出土状況（北から）  
 2 3 区 1580 土坑・1833 井戸全景（東から）  
 3 3 区 1580 土坑・1833 井戸断面（西から）  
 4 3 区 1833 井戸（西から）  
 5 3 区 1833 井戸（南から）  
 6 3 区 2080 井戸（西から）  
 7 3 区 1587 井戸断面（西から）  
 8 3 区 1587 井戸遺物出土状況（北から）  
 9 3 区 1587 井戸（西から）  
 10 3 区 1321 土坑（東から）  
 11 3 区 1321 土坑（南から）  
 12 3 区 1544 土坑（南から）  
 13 3 区 3面全景（東から）  
 図版35 遺構  
 1 3 区 1577 河川（南から）  
 2 3 区 1577 河川（南から）  
 3 3 区 1577 河川（西から）  
 4 3 区 1577 河川（南西から）  
 5 3 区 1582 井戸（北から）  
 6 3 区 1582 井戸断面（北から）  
 7 3 区 1585 井戸断面（東から）  
 8 3 区 1602 土坑（西から）  
 9 3 区 1794 土坑（西から）  
 10 3 区 1684 柱穴（北から）  
 11 3 区 1893 柱穴（北から）  
 12 3 区 4面全景（東から）  
 13 3 区 5面全景（東から）  
 14 3 区 2037 溝遺物出土状況（西から）  
 図版36 遺構  
 1 3 区 6面全景（東から）  
 2 3 区 2048 流路断面（西から）  
 3 3 区 2078 しがらみ（東から）  
 4 3 区 2055 水田 農具痕検出状況（南から）  
 5 3 区 7面全景（東から）  
 6 3 区 2082 水田遺物出土状況（南から）  
 7 3 区 8面全景（東から）  
 8 3 区 2156 堤防修築部全景・断面（東から）  
 図版37 遺構  
 1 2137 水田足跡  
 2 2137 水田足跡  
 3 3 区 9面全景（東から）  
 4 3 区 2163 流路全景（東から）  
 5 3 区 2163 流路木製槽出土状況（東から）  
 6 3 区 2163 流路扉板出土状況（南から）  
 7 3 区 2163 流路 C-C' 断面（北西から）  
 8 3 区 2163 流路 B-B' 断面（北西から）  
 9 2163 流路・2182 堤防修築部 A-A' 断面（南西から）  
 図版38 遺構  
 1 3 区 2182 堤防修築部全景（北から）  
 2 3 区 桁列完掘状況（南東から）  
 3 3 区 2183 堤防修築部全景（北から）  
 4 3 区 2307 土坑石包丁出土状況（東から）  
 5 3 区 2183 堤防修築部断面（東から）  
 6 3 区 2308 土坑灰付棒出土（北から）  
 7 3 区 10面全景（土から）  
 8 3 区 調査区西壁断面（北東から）  
 図版39 遺構  
 1 大將軍社跡（13-7 区）全景（北西から）  
 2 大將軍社跡（13-7 区）全景（南から）  
 3 大將軍社跡（11-6 区）近景（東から）  
 4 大將軍社跡（11-6 区）A - D 断面（南東から）  
 5 大將軍社跡（11-6 区）D - E 断面（北東から）  
 6 大將軍社跡（11-6 区）銅鏡出土状況（南から）  
 7 大將軍社跡（11-6 区）石組①検出状況（東から）  
 8 大將軍社跡（11-6 区）瓦溜り A（北西から）  
 図版40 遺構  
 1 大將軍社跡（13-7 区）瓦溜り A（北西から）  
 2 大將軍社跡（13-7 区）0007 溝台石出土状況  
 3 大將軍社跡（13-7 区）0009・0010 土坑（西から）  
 4 大將軍社跡（13-7 区）石仏出土状況（西から）  
 5 13-6 区 2面瓦溜り C・D 検出状況（東から）  
 6 13-6 区 3面（南から）

7	4面（北から）	2	13-4区	7415 カマド検出状況（南東から）
8	13-6区 5面（南から）	3	13-4区	7391 土坑遺物出土状況（南西から）
9	13-6区 6面（南から）	4	13-4区	竪穴建物 49 検出状況（南東から）
10	13-6区 7面（北東から）	5	13-4区	竪穴建物 55・60 完掘状況（南東から）
11	13-6区 西壁（北東から）	6	13-4区	掘立柱建物 26 検出状況（北東から）
図版 41	遺構	7	13-4区	掘立柱建物 27 検出状況（南西から）
1	13-2区 調査前 7009 台石検出状況（南から）	8	13-4区	7456 土坑遺物出土状況（南東から）
2	13-2区 7003 参道検出状況（南から）	図版 47	遺構	
3	13-2区 7003 参道検出状況（南西から）	1	13-4区	7398 井戸断面（南西から）
4	13-2区 第1面遺物出土状況（東から）	2	13-4区	7398 井戸遺物出土状況（西から）
5	13-2区 第2面 7009 台石検出状況（南から）	3	13-4区	7398 井戸瓢箪出土状況（西から）
6	13-2区 第2面 7009 台石検出状況（西から）	4	13-4区	7398 井戸土師器甕の紐付着状況
7	13-2区 410トレンチ断面（西から）	5	13-4区	7571 土坑遺物出土状況（西から）
8	13-2区 410トレンチ断面（北西から）	6	13-4区	7571 土坑断面（南から）
図版 42	遺構	7	13-4区	7584 土坑調査状況（南西から）
1	13-2区 第3-1面遺物出土状況（北西から）	8	13-4区	7601 微高地検出状況（南西から）
2	13-2区 第3-2面遺物出土状況（北西から）	図版 48	遺構	
3	13-2区 7009 磨石抜き取り穴検出状況（南から）	1	13-5区	東壁（北端）断面（西から）
4	13-2区 7009 磨石抜き取り穴完掘状況（南から）	2	13-5区	東壁（南部）断面（西から）
5	13-2区 7201 火床検出状況（南から）	3	13-5区	第4-1-2b面 7720・7721溝（西から）
6	13-2区 第3-3面遺物出土状況（北西から）	4	13-5区	7720・7721・7741溝（1）（南西から）
7	13-2区 7003 参道縦集中部検出状況（北西から）	5	13-5区	東壁（中央部）断面（西から）
8	13-2区 7231 土坑断面（東から）	6	13-8区	西壁断面（北東から）
図版 43	遺構	7	13-5区	第4-1-3面 7741溝（西から）
1	13-2区 403トレンチ断面（東から）	8	13-5区	7720・7721・7741溝断面（2）（西から）
2	13-2区 403トレンチ断面（東から）	図版 49	遺構	
3	13-2区 第3-3面遺物出土状況（南西から）	1	13-5区	南半第4-1b面全景（東から）
4	13-2区 第4-1面検出状況（北西から）	2	13-5区	7719 柱穴礎板出土状況（南から）
5	13-2区 第4-2面検出状況（南から）	3	13-5区	第5b面全景（南東から）
6	13-2区 第4-2面耕作痕検出状況（南から）	4	13-5区	第5b面 7728溝断面（南東から）
7	13-2区 第4-3面検出状況（南から）	5	13-5区	掘立柱建物 32（東から）
8	13-2区 第4-4面検出状況（南東から）	6	13-5区	7721 柱穴礎板出土状況（南から）
図版 44	遺構	7	13-5区	北端第5b面全景（東から）
1	13-3区 第2b面検出状況（東から）	8	13-5区	第7面畦畔（東から）
2	13-3区 7078 溝遺物出土状況（西から）	図版 50	遺物	
3	13-3区 7078・7132 溝断面（西から）	図版 51	遺物	
4	13-3区 7143 土坑検出状況（南東から）	図版 52	遺物	
5	13-3区 7033 溝検出状況（東から）	図版 53	遺物	
6	13-3区 7139 土坑遺物出土状況（南から）	図版 54	遺物	
7	13-3区 407トレンチ断面（北から）	図版 55	遺物	
8	13-3区 第4面畦畔検出状況（北から）	図版 56	遺物	
図版 45	遺構	図版 57	遺物	
1	13-4区 第5-2b面検出状況（北東から）	図版 58	遺物	
2	13-4区 竪穴建物 51 検出状況（南東から）	図版 59	遺物	
3	13-4区 7304 カマド検出状況（南東から）	図版 60	遺物	
4	13-4区 7304 カマド支脚検出状況（南東から）	図版 61	遺物	
5	13-4区 7305 カマド検出状況（南西から）	図版 62	遺物	
6	13-4区 7305 カマド支脚検出状況（南西から）	図版 63	遺物	
7	13-4区 7305 カマド支脚断面	図版 64	遺物	
8	13-4区 竪穴建物 58 検出状況（南西から）	図版 65	遺物	
図版 46	遺構	図版 66	遺物	
1	13-4区 竪穴建物 60 検出状況（南西から）	図版 67	遺物	

图版 68	遗物	图版 120	遗物
图版 69	遗物	图版 121	遗物
图版 70	遗物	图版 122	遗物
图版 71	遗物	图版 123	遗物
图版 72	遗物	图版 124	遗物
图版 73	遗物	图版 125	遗物
图版 74	遗物	图版 126	遗物
图版 75	遗物	图版 127	遗物
图版 76	遗物	图版 128	遗物
图版 77	遗物	图版 129	遗物
图版 78	遗物	图版 130	遗物
图版 79	遗物	图版 131	遗物
图版 80	遗物	图版 132	遗物
图版 81	遗物	图版 133	遗物
图版 82	遗物	图版 134	遗物
图版 83	遗物	图版 135	遗物
图版 84	遗物	图版 136	遗物
图版 85	遗物	图版 137	遗物
图版 86	遗物	图版 138	遗物
图版 87	遗物	图版 139	遗物
图版 88	遗物	图版 140	遗物
图版 89	遗物	图版 141	遗物
图版 90	遗物	图版 142	遗物
图版 91	遗物	图版 143	遗物
图版 92	遗物	图版 144	遗物
图版 93	遗物		
图版 94	遗物		
图版 95	遗物		
图版 96	遗物		
图版 97	遗物		
图版 98	遗物		
图版 99	遗物		
图版 100	遗物		
图版 101	遗物		
图版 102	遗物		
图版 103	遗物		
图版 104	遗物		
图版 105	遗物		
图版 106	遗物		
图版 107	遗物		
图版 108	遗物		
图版 109	遗物		
图版 110	遗物		
图版 111	遗物		
图版 112	遗物		
图版 113	遗物		
图版 114	遗物		
图版 115	遗物		
图版 116	遗物		
图版 117	遗物		
图版 118	遗物		
图版 119	遗物		

## 第1章 調査に至る経緯と調査の経過

四條畷市砂四丁目及び寝屋川市新家二丁目・讚良東町に所在する今回の調査地は、東は国道170号（大阪外環状線）、北側は第二京阪道路が通っている。四條畷・寝屋川両市の市境に位置するこの場所は、国道170号沿いがガソリンスタンド・資材置場等に利用されている以外は、大部分は条里制地割に基づく区画が明瞭に残る水田が広がっていた。この地域は、これまでいくつかの開発の計画がもたれたが、北東部に遊技場が建設された以外は、いずれの計画も進展することなく中止された。

このように、この地域ではこれまで大きな開発もなく、地下の遺跡の状況についても明らかではなかった。そうした中で、今回の調査地の南側に隣接する四條畷市域で、大阪府なわて水みらいセンターの建設に伴って、平成13年（2001）～22年（2010）に大阪府教育委員会による発掘調査が行われ、古墳時代中期～後期の大規模な集落遺跡（舩屋北遺跡）が発見され、馬一頭を埋めた穴（墓）や珍しい馬具類が見つかり、『日本書紀』に登場する「沙羅羅馬劍」「菟野馬劍」に関係する馬劍集団の遺跡ではないかと注目された。

また、北側でも第二京阪道路の建設に伴って、財団法人（現・公益財団法人）大阪府文化財センターによる大規模な発掘調査が行われ、弥生時代以降の各時代の遺構・遺物が発見され、大きな調査成果を得ることができた。特に、北東部で発見された弥生時代前期の集落遺跡（讚良郡条里遺跡）では、縄文時代晩期末の土器と一緒に出土した弥生時代前期の土器が、近畿地方でも最古のものであると評価され、大きな話題となった。こうした中で、第二京阪道路の開通を見込んで、道路の南側に隣接するこの地域でも土地区画整理事業の計画が持ち上がったが、進展することはなかった。

土地区画整理事業計画の中止が伝えられた後、平成19年にイオンモール株式会社による大規模店舗



図1 調査位置（国土地理院発行 25000 分の1）

の建設が、この地に計画されていることが明らかとなった。四條畷・寝屋川両市教育委員会は、開発事業予定地が周知の埋蔵文化財包蔵地である讃良郡条里遺跡に該当し、北側は第二京阪道路の建設に伴う発掘調査、南側はなわて水みらいセンターの建設に伴う発掘調査によって、弥生時代以降の各時代の遺跡が発見され、事業予定地内にも同様な状況が想定されることを説明し、確認調査を行って遺跡の状況を明らかにした後に、工事によって遺跡の保存が困難な部分については発掘調査の必要があることを指示した。

また、今回の開発地域が 153,000 m<sup>2</sup>と広大で、しかも四條畷・寝屋川両市にまたがって存在することから、両市教育委員会は大阪府教育委員会文化財保護課に開発の内容の説明を行うとともに、その対応について指示を仰ぎ、さらに今後の協議に加わっていただくよう依頼した。

大阪府教育委員会文化財保護課を加えて、両市と事業者で事業予定地での埋蔵文化財の取り扱いについての協議がもたれた。文化財保護サイドでは、事業予定地内の埋蔵文化財の状態を把握するために、事業予定地内に条里の坪境を中心に約 27 m 間隔で調査区を設定した確認調査の実施を提案した。しかし、確認調査だけでも長期の調査期間が必要であるため、事業者から今回の開発に伴う建物等の位置を決定して、その部分について必要な埋蔵文化財の発掘調査を実施できなかという提案があった。文化財保護サイドではこの提案を受け入れ、事業者側から提示された開発計画をもとに調査区を設定して調査期間及び経費を試算し、平成 20 年 4 月に事業者側に提示した。

2 年後の平成 22 年 4 月に協議が再開され、事業者からの新たに提案された開発計画の図面をもとに、遺跡の保存に影響が想定されるショッピングセンター建物及び、2箇所に設置される雨水調整池につい

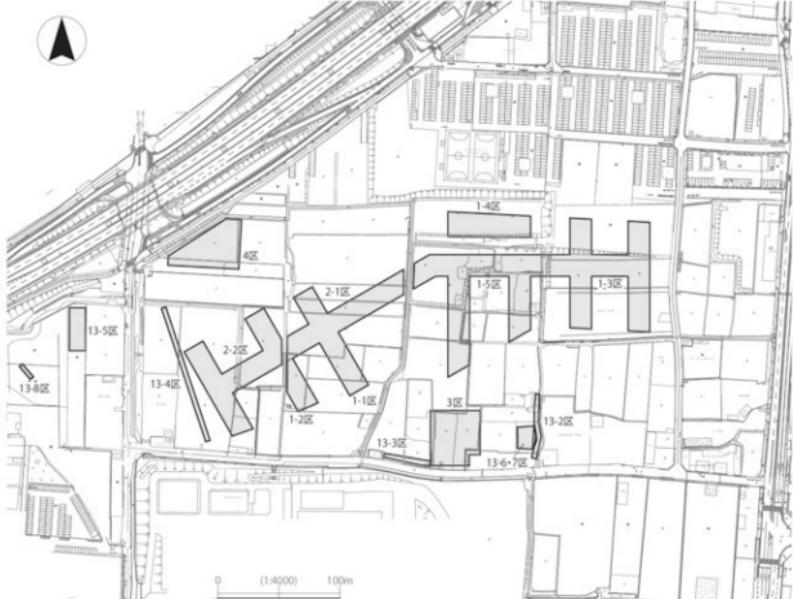


図2 調査位置 (都市計画図)

て、発掘調査が必要と判断された。協議の結果、2箇所の雨水調整池については、それぞれ発掘調査が行われた第二京阪道路調査地及び部屋北遺跡調査地に隣接することから、遺構の存在は確実で、かつ掘削深度が遺構面より深くなることが明らかなるため、本発掘調査の実施が必要と判断し、事業者に指示した。一方、建物部分については、北側の第二京阪道路調査地及び南側の部屋北遺跡調査地から離れており、遺構の存在が確実ではないこと、さらに遺構面に達する工事が杭基礎部分に限定され、大阪府の埋蔵文化財取り扱い要綱に基づいて基礎の配置に配慮した設計がなされることから、建物建設予定地に幅10mで溝状の調査区（トレンチ）を設定する確認調査を実施し、重要な遺構が検出された場合は、その取り扱いについて協議を行うとの方針で、合意がなされた。

平成23年6月6日付で、イオンモール株式会社より四條畷・寝屋川両市あてに文化財保護法第93条に基づく埋蔵文化財発掘の届出が提出され、同日付で両市より大阪府教育委員会文化財保護課に進呈された。また、同年7月8日付で、イオンモール株式会社より埋蔵文化財発掘調査についての依頼文が両市に提出された。

四條畷・寝屋川両市では、今回の発掘調査面積が広大で、両市だけでは発掘調査を実施することが困難であることから、大阪府教育委員会あてに調査の協力についての依頼文を提出し、大阪府教育委員会からは公益財団法人大阪府文化財センターの職員の派遣という形での協力を得ることとなった。

大阪府教育委員会・四條畷市教育委員会・寝屋川市教育委員会及び公益財団法人大阪府文化財センターでは、発掘調査の実施について協議を行い、両市にまたがる建物部分（SGJ11-1 1区・四條畷市、2区・寝屋川市）については両市及び府文化財センターの共同調査、寝屋川市域に設置される雨水調整池（SGJ11-1 4区）については同市および府文化財センターの共同調査、四條畷市域に設置される雨水調整池（SGJ11-1 3区）については同市の単独調査で発掘調査を行うことが決定した。

平成23年7月26日付で、事業者のイオンモール株式会社と、四條畷・寝屋川両市・公益財団法人大阪府文化財センター及び発掘・測量及び遺物整理作業を担当する株式会社鳥田組との間で、発掘調査に関する協定書が締結され、同年8月15日付で両市教育委員会より大阪府教育委員会あてに文化財保護法第99条に基づく埋蔵文化財発掘の報告書を提出し、8月22日より建物本体部分の調査区より調査を開始した。

建物本体部分の調査は面積が大きく、また予定地内に存在する水路・里道等により、調査区を7区（1-1～5区・2-1～2区）に分割して順次進めることとした。また、雨水調整池部分は、必要な部分を鋼板矢板で土留めを行って調査を行った。さらに調査の進展に応じて、大阪府教育委員会文化財保護課職員による現地立会を実施し、掘削深度や調査方法についての指導を得た。

寝屋川市域を中心とする西側部分の調査が終盤を迎えた平成24年3月24日に、第1回の市民向けの現地説明会を開催した。事前に調査成果について報道提供を行い、新聞各紙に記事を掲載していただいたおかげで、説明会当日は雨の降る悪天候のなか、282名の参加者があった。また、四條畷市域の調査が本格化した平成24年9月1日に第2回目の現地説明会を開催した。直前に出土した海獣葡萄鏡について記者発表を行った結果、今回も新聞各紙に掲載され、当日は350名の参加者があった。

本体部分の最終調査区である1-5区の発掘調査を平成24年12月に終了し、全ての現地調査を無事に完了することができた。

なお、四條畷市域の開発事業予定地内に存在する大将軍社跡については、当初の協議では造成工事では盛土による埋没保存による対応となっていたが、大阪府の埋蔵文化財取扱い要項における「地表に顕

在する埋蔵文化財」にあたることから、四條畷市教育委員会が大阪府教育委員会と協議を重ねた結果、残存遺構の確認を行っておく必要があるとの結論が出た。四條畷市教育委員会は事業者と協議を実施し、平成 24 年 11 ~ 12 月に、まず神社跡地に 4 本のトレンチを設定し遺構の確認を行い、その後検出された神社遺構全面に調査区を拡張して調査を実施した（SGJ11-1 ~ 6 区）。

遺物整理作業は、出土品の洗浄・台帳登録・登録番号注記の作業を、現地で発掘調査と並行して進めたが、現地調査終了後の平成 25 年 1 月より株式会社島田組の整理作業棟を使用して本格的に開始した。調査によって出土した大量の土器の接合・復元、石製品・木製品を含めた実測図の作成・整図及び写真撮影のほか、現地でデジタル測量を行った遺構等の図面の整理などの発掘調査報告書の作成に必要な作業を行い、平成 26 年 8 月の発掘調査報告書刊行に向けての準備を進めた。

平成 25 年 9 月にイオンモール株式会社より、四條畷・寝屋川両市にショッピングセンター建設に係る開発事業事前協議申請書が提出された。この中で、当初の埋蔵文化財の協議の中には盛り込まれていなかった、水路の新設（付け替え）等の地下を掘削する工事計画があること、また寝屋川市域では開発区域が市道木田堀溝線の西側に拡張され、その区域に新たに雨水調整池等の設置が必要となることが判明した。このため、両市では、再び大阪府教育委員会を含めた埋蔵文化財の取り扱いについての協議を行った。その結果、埋蔵文化財の保存に影響が想定される新設水路部分の 3 箇所と、西側拡張部分の雨水調整池及び防火水槽設置部分及び大將軍社跡で平成 24 年に未調査であった部分と神社跡内に埋設管を設置する箇所については発掘調査が必要と判断され、平成 26 年春から開始される開発に伴う造成工事の前に発掘調査を実施しなくてはならないことから、上記の遺物整理作業を一時中断して、この追加部分の発掘調査を早急に実施することとなった。追加部分の発掘調査についても、前の調査と同様に四條畷・寝屋川両市が主体となって、公益財團法人大阪府文化財センターの協力を受けて調査を進めることとなった。また、追加調査の成果については、作成中の報告書に盛り込んで、一冊の報告書として刊行することとなった。

平成 26 年 3 月 3 日にイオンモール株式会社より両市に追加調査部分の埋蔵文化財発掘の届出が提出され（3 月 3 日付けで大阪府教育委員会に進達）、3 月 5 日付けで再び上記の五者で調査の実施についての変更協定書を締結し、四條畷・寝屋川両市教育委員会から大阪府教育委員会に埋蔵文化財発掘の報告書を提出して、発掘調査を開始した。

発掘調査は、緊急性の高い水路部分（SGJ13-1-2 ~ 4 区）及び大將軍社跡（SGJ13-1-6・7 区）から調査を進め、この部分の調査を 5 月 12 日に終了した。西側部分の雨水調整池（SGJ13-1-5 区）及び防火水槽（SGJ13-1-8 区）については、4 月 2 日より調査を開始し、6 月 30 日に調査を終了した。

追加調査部分の現地発掘調査の終了後、7 月 1 日より追加部分の出土資料を含めた整理作業を再開し、本書の刊行をもって全ての調査を完了した。

（濱田延充・村上 始・實盛良彦）

## 第2章 調査の方法

### 地区割り（図3・4）

公益財団法人大阪府文化財センター『遺跡調査基本マニュアル【暫定版】』(2010)を参照し、世界測地系（測地成果2000）の国土座標（第VI座標系）を、第I～IV区画に区画した。第I区画は「16」、第II区画は「15・16」、第III区画は100m、第IV区画は第III区画を10m単位に区画した。遺物の取り上げは、第IV区画を基準として行った。

#### 調査名・調査区名

調査名は、平成23年（2011）度の調査は「11-1」、平成25年度（2013）の調査は「13-1」をそれぞれ付した。

調査区名は、ショッピングセンター建物部分は、四條畷市と寝屋川市の市境で分割して1区、2区とした。また、雨水調整池部分は、四條畷市側を3区、寝屋川市側を4区とした。さらに、1・2区については、調査を行った順に枝番号を付して調査区名とした。四條畷市側の平成23年度の調査は1・3区、平成25年度の調査は2・3・6・7区とし、寝屋川市側の平成23年度の調査は2・4区、平成25年度の調査は4・5・8区とする。

なお、本報告書では、平成23年度の調査については、「11-1」を略した。平成25年度の調査は「13-1」を調査区名の前に付けて表記する。

例：11-1-4区→4区、13-1-1区→13-1区

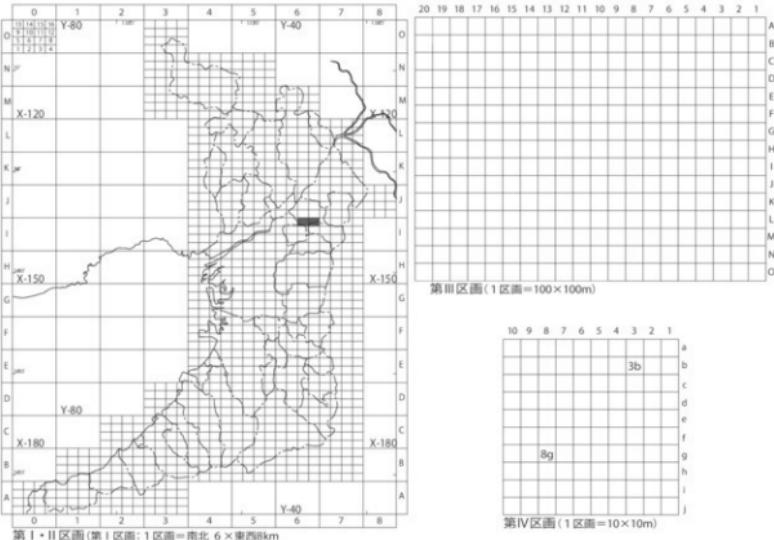


図3 地区割

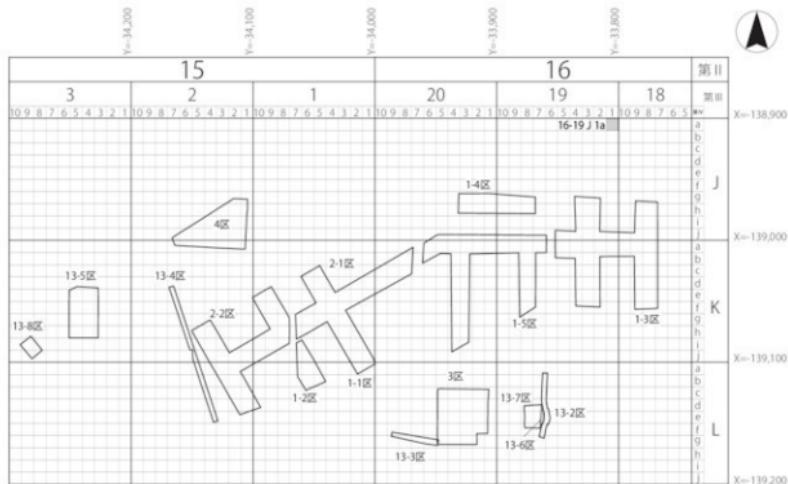


図4 トレンチ配置

#### 遺構番号

1・2・4、13-2・3・4・5・8区と、3、11-6・13-6・7区の単位でそれぞれ通し番号を付した。遺構の属性は、「82溝」というように、遺構番号の後ろに付けた。

また、竪穴建物、掘立柱建物や柵列など、複数の遺構が集合した遺構は、1・2・4区内、13-2・3・4・5・8区内、3、11-6・13-6・7区内というまとまりで通し番号を付し、「竪穴建物1」というように、遺構の種類の後ろに番号を付け、遺構名称とした。

#### 測量

良好な状態で遺存する遺構面については、ラジコンヘリコプターによる写真測量を実施した。それ以外の遺構面や各遺構は、株式会社島田組工事部の測量士がトータルステーション（トプコンイメージングステーション IS-305）を用いて測量を行い、作業の効率化と精度の向上を図った。

また、遺物出土状況や地層断面等は、デジタル写真撮影を行い、使用ソフト BLUETREND V7 で簡易オルソー写真を作成し、トータルステーションを用いた測量を併用して図面を作成した。

#### 写真撮影

6×7カメラ（白黒・カラーリバーサル）、35ミリカメラ（白黒・カラーリバーサル）、デジタルカメラを用いた。

#### 土壤洗浄

竪穴建物、鍛冶関連遺構と一部の井戸・土坑については、微細遺物の検出のため土壤洗浄を行った。また、古墳時代以降に形成され、滑石製石製品を多く含むことが想定された地層についても、適宜、土壤洗浄を行った。

（後川恵太郎）

# 第3章 地理・歴史的環境

## 第1節 地理的環境

讚良郡条里遺跡は、大阪府四條畷市・寝屋川市に所在し、遺跡の範囲は南北約2.6km、東西約1.6kmに広がる。讚良郡条里遺跡の名前が示すとおり、条里型地割は現在まで地図上の水田・道路の区画にその痕跡を留める。讚良郡条里遺跡における今回の調査地は、「低地」に立地しており、居住域や生産域などの動態は、河川や河川の氾濫がもたらした土砂の供給と密接に関わるものである。縄文時代晩期の遺構面の標高はT.P.-0.2m～T.P.+0.0m、現代はT.P.+3.0mで、その厚みは3mを超える。土砂の供給源となった河川は、調査地北東を流れる讃良川、南東を流れる岡部川で、中世以降には天井川として河道が固定され現在は穏やかに流れるが、その前段階には大量の土砂が供給され、調査地内に堆積したことが調査によって確かめられている。図5は、縄文時代晩期から近世に至る砂層（自然堆積層）の分布を単純化したものである。縄文時代晩期以前は、湿性堆積物の泥が2m以上に渡って堆積しており、縄文時代晩期以降に至り、砂の堆積、すなわち、河川の影響を受けるようになって、突堤式土器や弥生時代前期の土器が出土するようになる。今回の調査では、弥生時代前期後葉の水田が検出されているが、水田開発の条件として調査地周辺の河川の発達と不可分の関係にあると考えられる。また、弥生時代以降の集落は、河川によって形成された自然堤防などの微高地で營まれており、人々が自ら居住する環境の変遷に影響を受けながら、「低地」での生活を行っていたことが分かる。

（後川恵太郎）



図5 縄文時代晩期～近世の砂層堆積範囲

## 第2節 歴史的環境

讃良郡条里遺跡は、四條畷市北西部から寝屋川市南部にかけて南北 2.6km、東西 1.6km の範囲に所在する縄文時代から近世までの遺跡である。この地に旧条里制の区画が残されていることは古くから指摘されており（平尾 1931 等）、その研究史はこれまでの研究で詳細にまとめられている（井藤 2002）。このような既往の研究を元に旧条里制区画が存する地域を示したのが周知遺跡としての讃良郡条里遺跡である。周辺の遺跡では旧石器時代からの各時代の遺構・遺物が見つかっている（図6）。

旧石器時代 讃良川床遺跡では旧石器時代の握斧・ナイフ形石器・細石刃・削器・彫器などが出土している（櫻井 1972）。また、讃良川遺跡、高宮遺跡、太秦遺跡などで国府型ナイフ形石器が出土している（瀬川編 1998）。忍岡古墳付近では、縦長剥片を用いたナイフ形石器が採集されている（片山 1967a）。岡山南遺跡では、後期旧石器時代後半の木葉形尖頭器が出土している（野島・藤原・花田 1976）。

縄文時代 縄文時代草創期の有茎尖頭器が南山下遺跡（野島 1978b）、四條畷小学校内遺跡（野島 1994c）、木間池北方遺跡（村上 1997a）などで見つかっている。讃良郡条里遺跡の第二京阪道路調査地では縄文草創期末からの各時期の遺物が出土しており、石器製作跡も検出されている（井上ほか編 2003、佐伯ほか編 2007、井上編 2008 等）。高宮遺跡では前期の集落跡が（瀬川編 1998）、南山下遺跡では中期の集落跡が検出されている（野島 1978b、1988）。

讃良川遺跡は縄文時代中期初頭から後期初頭にかけての集落跡である。ここでは顕著な遺構として4基の貯蔵穴が見つかっており、出土した多量の土器には東北・北陸・関東・東海地方のものも含まれていて、この時期の拠点的な集落とみられる（瀬川編 1998）。

砂遺跡では中期から晩期の集落跡が見つかっている（宮野 1992、四條畷市教育委員会編 2008）。集落内にはイノシシ等動物の足跡が残されていた。晩期では土偶等も出土している。

後期・晩期の遺跡として更良岡山遺跡がある。讃良川遺跡に東接し集落の中心が移動したとみられ、北陸からの大型彫刻石棒・ヒスイ製石斧をはじめ、土偶などの祭祀具、土器類や多量の石器類が出土し、晩期の土壙墓が複数確認されている（片山 1967b、櫻井 1972、宮野 1992、野島編 2000）。

弥生時代 弥生前期初頭の土器が縄文晩期の突帯文土器とともに讃良郡条里遺跡の2005年の調査で見つかっている（中尾ほか編 2009）。ここでは炭化米も出土しており、近畿地方における稻作の初現を示す遺物として重要である。讃良郡条里遺跡ではこれら以外にも前期から後期までの水田・微高地の集落が検出されている。

高宮八丁遺跡は弥生前期から中期の拠点的集落で、貯木施設や貯蔵穴、掘立柱群が検出され、近江・山城・播磨・東海・北陸地域の土器を含む各時期の遺物が出土している（塙山 1987、瀬川編 1998）。

雁屋遺跡は弥生前期から後期にわたって続く拠点的集落である。前期では板付II式併行期に属する大形壺の出土や（野島 1984）、集落の検出がある（村上 2001f）。中期では初頭から後葉までの方形周溝墓群が各調査で検出され、保存状態の良い木棺のほか朱塗り土器・木製四脚容器やタンカ状木製品、鳥形木製品などが出土している（辻本 1987、野島 1987a、野島 1994a、阿部 1999）。焼失竪穴住居や掘立柱建物、貯木施設も検出され、銅鐸の舌や播磨地域の土器などが出土している（野島 1994a、村上・實盛 2011）。また 2011 年の調査ではサヌカイト埋納土坑を検出している。後期でも、竪穴住居群や方形周溝墓などが検出され（野島 1987a、阿部 1999）、丹後・近江・出雲・山陰地域の土器類、などを含む多くの遺物が出土している（三好ほか 2007）。雁屋遺跡の銅鐸舌と関連するものとして、明治

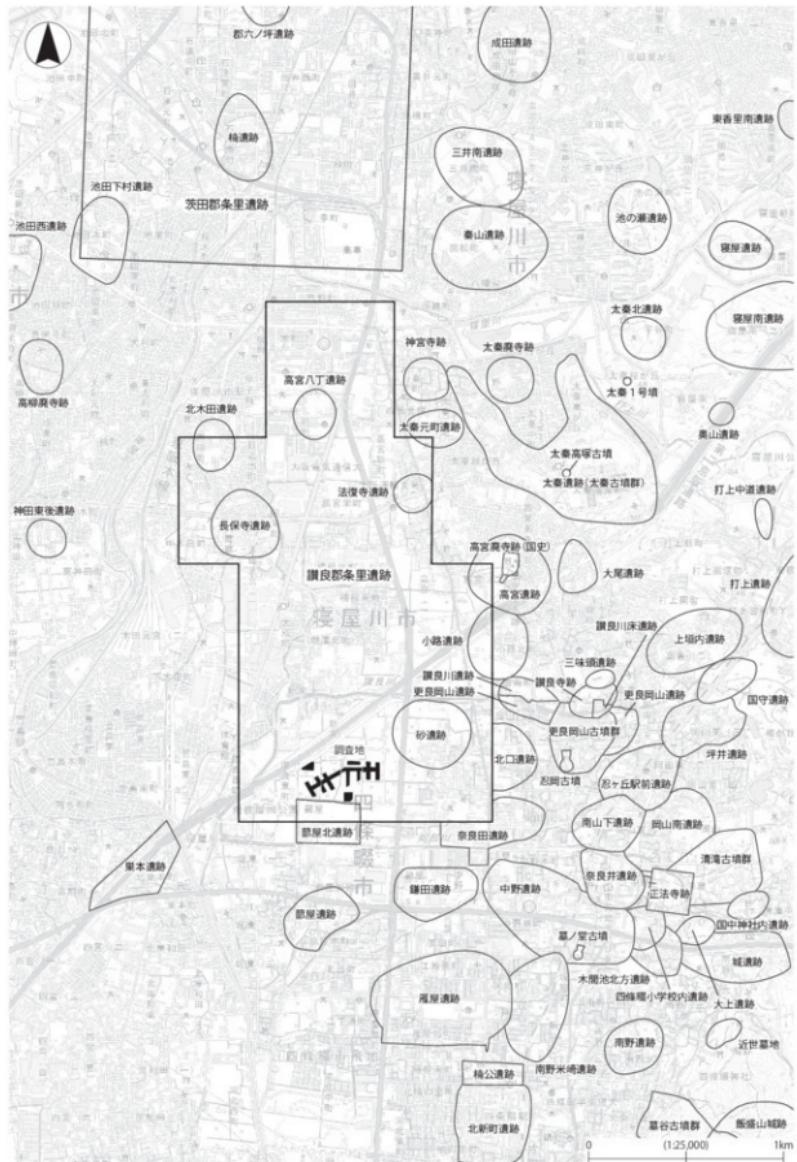


図6 周辺遺跡分布

44 年に四條畷の「砂山」から入れ子になった銅鐸 2 口が出土したと伝えられ（梅原 1985）、現在関西大学が所蔵している。

太秦遺跡は中期から後期にかけての拠点的集落で、高宮八丁遺跡の集落が丘陵上へ移転したものとみられており、発掘調査では多数の竪穴住居群が検出されている（市本ほか編 2006）。また、隣接する大尾遺跡では多数の方形周溝墓群が検出されており（伊藤編 2003）、太秦遺跡の集落に対応する墓域とみられる。検出された中には朱の痕跡が残る木棺墓も含まれていた。

楠遺跡は後期初頭の集落で、土製鋳型外枠や高環状土製品が出土しており、青銅器鋳造を行ったと考えられる（濱田 2001）。このほか四條畷小学校内遺跡で前期の石敷き遺構が（野島 1994c）、鎌田遺跡で中期の方形周溝墓が（野島 1994）、蔀屋北遺跡で中期の集落・方形周溝墓が（岩瀬編 2012）、高宮遺跡で中期の方形周溝墓が（一瀬ほか編 2004）、茨田郡条里遺跡や池田西遺跡で中期の集落が（濱田 1998）、寝屋南遺跡で後期の集落が（濱田 2009）、中野遺跡で後期の遺構が（野島 1986b）、池の瀬遺跡や打上中道遺跡で後期の遺構が検出されている（瀬川編 1998）。

古墳時代 小路遺跡では古墳時代初頭の方形周溝墓群とともに全長 22.7 m の前方後方形周溝墓が検出されている（木下編 2004、六辻編 2006）。讚良川流域ではその後、古墳時代前期中頃に全長約 87 m の前方後円墳である忍岡古墳が築造されている（梅原 1937）。主体部は竪穴式石室（石槨）で、碧玉製の石釧・鍊形石・紡錘車・鉄劍・鐵鎌・小札片など副葬品の一部が出土している。

これらの古墳に伴う前期の集落は不明な点が多いが、讚良郡条里遺跡で微高地の集落が検出され（井上編 2008、近藤ほか編 2006、佐伯ほか編 2007）、大東市域の北新町遺跡でも集落・水田が検出されている（大東市北新町遺跡調査会編 1991、黒田 1997）。また、長保寺遺跡では自然河川から庄内式期の土器がまとまって出土している（濱田 1993）。

中期の古墳としては、全長約 62 m の前方後円墳である墓ノ堂古墳があり、立会調査で円筒埴輪片が出土している（野島 1997c、櫻井ほか 2006）。清滝古墳群（野島 1980a）や大上古墳群、更良岡山古墳群（野島 1981）などは中期から後期まで続く馬飼い集団の墓域とみられる。中でも城遺跡内の大上 3 号墳は全長約 45 m ある後期の帆立貝形古墳で、主体部は削平されていたが周溝と埴丘の一部を検出し、原位置を保つ葺石や円筒埴輪が出土した（村上 2006）。忍ヶ丘駅前 1 号墳では琴を弾く男性埴輪が出土している（野島 1993a、1997a）。太秦古墳群は渡来系氏族の秦氏との関連も想定される中～後期を中心とした古墳群であり（瀬川編 1998）、近年の調査で多くの古墳が検出されている（一瀬編 2003、市本ほか編 2006 等）。太秦高塚古墳はこの古墳群内にあり、直径 37 m ある中期後半の造出付円墳である（濱田 2002、塩山 2002）。この他、周辺では三昧頭遺跡で方墳が検出されていて、北河内最大の横穴式石室を持つ寝屋古墳や、鉄刀・鹿角製柄をもつ刀子等が出土した郡八幡古墳などもある（瀬川編 1998）。また奥山 1 号墳や（伊藤ほか編 2007）、墓谷古墳群（黒田・三宅 1987）、太秦 1 号墳、打上古墳群・打上神社古墳群、破壊された廻し塚古墳などもあり、泰山遺跡や三井南遺跡、成田遺跡でも古墳の存在が想定されている（瀬川編 1979）。

J R 忍ヶ丘駅付近では集落から中期の形象埴輪が多く出土している。忍ヶ丘駅前遺跡で人物埴輪・子馬形埴輪・水鳥形埴輪（櫻井ほか 2006、2010 等）、南山下遺跡で馬形埴輪（野島 1987b, c）、岡山南遺跡で家形埴輪が出土していて（野島 1982）、一緒に左足用の木製下駄も出土している（野島 1979、1982、瀬川 1992）。

古墳時代中期以降この地域では全域で渡来系の人々が多く居住していたとみられ、広範に馬の飼育も

行われていて、楠遺跡（瀬川編 1998、濱田 2001）、高宮遺跡（瀬川編 1998、一瀬ほか編 2004、奥村編 2010）、池田下村遺跡（濱田 1998）、北木田遺跡（濱田 1997）、法復寺遺跡（瀬川編 1998）、奈良田遺跡（野島 1980c、野島・村上 2000）、中野遺跡・四條畷小学校内遺跡（松岡 1987、村上 2000 等）、城遺跡・大上遺跡（村上 2006）、南野米崎遺跡（野島 1985、四條畷市教育委員会編 2004）などの集落遺跡で馬骨・馬歯をはじめ陶質土器、初期須恵器や韓式系土器等が数多く出土している。長保寺遺跡は中期から後期の集落跡で、10 棟以上の掘立柱建物跡や群集土壇墓などが検出され、井戸枠に再利用された準構造船などが出土している（西口 1991、濱田 1993）。讚良郡条里遺跡で 5 世紀初頭の馬骨の出土が見られ（中尾ほか編 2009）、部屋北遺跡で馬具の鏡・ハミ・鞍や、井戸枠に再利用された準構造船、埋葬馬が完全な姿で出土しており、河内湖岸の集落とみられる（岩瀬ほか編 2010、岩瀬編 2012）。鎌田遺跡では溝からスリザサラや木鐵、祭具を載せる台等の祭祀遺物が出土し（村上 2001a、b、c）、奈良井遺跡では方形周溝状の祭祀施設を検出し、犧牲馬の首や人形・馬形土製品等が出土している（野島 1980、野島・村上 2000、野島・村上・實盛 2012）。生産遺跡として鎌田遺跡や讚良郡条里遺跡では水田跡が見つかっている（野島 1993b、中尾ほか編 2009 等）。北口遺跡では管玉や緑色凝灰岩質の石核が出土し、中期に玉類の製作が行われたとみられる（村上・實盛 2014）。

古代以降の終末期古墳として、横口式石槨を持ち八角形埴の可能性も指摘される石宝殿古墳があり（濱田編 1990）、寝屋南遺跡でも同時期の古墳が検出されている（濱田 2009）。

正法寺跡は 7 世紀に創建された寺院跡で、これまでの調査で中門、塔、講堂などの存在が確認されており、平安時代頃の建物はいずれも石積みあるいは瓦積みの基壇建物である（大阪府教育委員会編 1970）。一方、創建当時の建物の多くは掘立柱建物で（村上 2001a）、中門は礎石建物（野島・藤原・花田 1977）、塔は石積みの遺構を伴っていた（大阪府教育委員会編 1970）。回廊の南西部分と推定される位置の瓦だまりから創建時の鶴尾片が出土している（野島・村上 2002）。

讚良寺跡は 1969 年に部分的に調査され、7 世紀の創建と分かっている（櫻井 1972、櫻井ほか 2006、2010）。正法寺跡と同様の素弁八葉蓮華文軒丸瓦が出土しているが（野島編 2000）、文様に型起因の摩耗がみられ、讚良寺の瓦が後に作られたとみられている（野島 1997b）。

高宮庵寺跡も同様に 7 世紀の創建で（瀬川編 1998）、これまでに東塔（藤沢 1962）、金堂、講堂、中門、東・北・北西の回廊の位置が確認されている（塙山 1980）。瓦だまりの位置から中門の 50m 南に南門が推定され、現在の大杜御祖神社の社殿の位置に塔もしくは金堂が推定されている。

飛鳥～奈良時代には寺跡の近辺を中心に集落跡が見つかっている。正法寺跡近辺では河川跡の数箇所で土馬を使った祭祀がおこなわれていて、木間池北方遺跡で円面鏡や土器と共に土馬が 7 体出土した（村上 2006）。木間池北方遺跡で「□万呂」（村上 2006）、南野遺跡では「大」の字を墨書した土器が出土している（野島 1995）。讚良寺跡近辺では、三味頭遺跡で掘立柱建物が検出されている（瀬川編 1998）。高宮庵寺跡近辺では高宮遺跡で奈良時代の大型柱掘立柱建物を含む掘立柱建物群が（一瀬ほか編 2004）、大尾遺跡でも掘立柱建物・竪穴住居群が検出されていて（辻ほか編 2005）、讚良郡条里遺跡や小路遺跡では流路内より奈良時代から平安時代にかけての祭祀に伴う人面墨書き土器や人形、斎串、絵馬等が出土している（長戸編 2004、田中・島田編 2004、六辻編 2006）。

奈良時代の創建とみられる寺院として太秦庵寺跡があげられ（瀬川編 1998）、周辺では太秦遺跡で 7～8 世紀の掘立柱建物群・竪穴住居群が見つかっている（市本ほか編 2006）。高柳庵寺跡は茨田寺にも比定される古代寺院跡で、付近には茨田親王塚伝承をもつ塚があったとされ、凝灰岩製の藏骨器

(石櫃)が出土している(瀬川編 1998)。飛鳥～奈良時代にかけては寺跡付近以外でも長保寺遺跡で条里に一致する方位の掘立柱建物群が検出され(濱田 1993)、寝屋南遺跡で7世紀中葉の集落が(伊藤ほか編 2007、濱田 2009)、寝屋東遺跡で飛鳥時代の掘立柱建物を中心とする集落が(井藤ほか編 2004)、打上遺跡で奈良時代の掘立柱建物 14 棟が検出されている(瀬川編 1998)。讚良郡条里遺跡では奈良時代に遡る条里制地割が検出され、初期条里制地割施行例として注目される(中尾・山根編 2009)。

平安時代には神田東後遺跡(塩山ほか 1989)、高宮遺跡、長保寺遺跡、中野遺跡、岡山南遺跡のほか、池田西遺跡(阿部 1994、濱田 1998)、四條畷小学校内遺跡(村上 2000)、木間池北方遺跡(村上 2006)、茆屋北遺跡(岩瀬ほか編 2010)などで集落が検出されている。長保寺遺跡では掘立柱建物 11 棟や地鎮造構等が検出されている(濱田 1993)。中野遺跡では「延任」の人名と花押が書かれた木簡や(村上・實盛 2014)、「日置」と墨書きされた土師器環(村上 2006)、「應保二年如月廿日」と書かれた墨書き曲物井戸枠が出土し(村上 2003)、高宮遺跡では「保延六年□月十一日待近桶也」の墨書きがある曲物が井戸内から出土している(塩山 1984、瀬川編 1998)。岡山南遺跡では掘立柱建物群が検出されていて(野島・藤原・花田 1976、野島 1987b)、井戸からは「高田宅」「福万宅」などの墨書き土器が出土している(野島 1987a)。

鎌倉時代から室町時代にかけては、巣本遺跡(辻編 2008)、池田西遺跡(濱田 1998)、太秦元町遺跡(瀬川編 1998)、国守遺跡(宇治田 1979)、長保寺遺跡(西口 1989)、奈良井遺跡(村上 2003a)、南山下遺跡(野島・村上 2001、村上 2001b)、岡山南遺跡(野島・藤原・花田 1976、野島 1982、野島・前田 1984、野島 1987b、村上 2004、村上・實盛 2013a)、中野遺跡(野島 1977、1986b、西尾 1987)、忍ヶ丘駅前遺跡(野島 1983、村上 1997b)、四條畷小学校内遺跡(村上 2000)、大上遺跡(村上 2006)木間池北方遺跡(村上 1997a)、南野遺跡(野島 1995)、茆屋北遺跡(岩瀬ほか編 2010)、北新町遺跡(大東市北新町遺跡調査会編 1986、1991、中達 1994)、南野米崎遺跡、楠公遺跡、茆屋遺跡等で集落跡等が見つかっていて、寝屋遺跡・上垣内遺跡でも集落の存在が想定されている(瀬川編 1979)。坪井遺跡では鎌倉時代の鍛冶工房跡とそれに伴う土壙墓が見つかり(野島 1996a、b)、工房跡では鍛冶炉・金床石・井戸などの施設が検出されている。高宮遺跡では鎌倉時代の掘立柱建物を伴う集落が検出され、土壙墓からは烏帽子が出土している(一瀬ほか編 2004、奥村編 2010)。神宮寺跡は中世に秦・太秦地域の氏神である細屋神社・八幡神社の神宮寺があった場所である(瀬川編 1979)。高宮廃寺跡は中世に大杜御祖神社の神宮寺として再建されていたとされる(塩山 1980)。

戦国時代には、三好長慶が飯盛城を拠点に畿内・四国の一帯を支配し室町幕府の実権を握った。遺跡としての飯盛山城跡はこれまでに大東市教育委員会によって調査が行われ、土壙や柵の跡が検出されている(黒田 1989)。平成 23 年度には城跡の詳細な縄張図が測量・作成されている(村上・實盛編 2013、黒田 2013、大東市教育委員会・四條畷市教育委員会 2013)。

(實盛良彦)

#### 参考文献

- 阿部幸一 1994 「池田西遺跡発掘調査概要」I、大阪府教育委員会。  
阿部幸一 1999 「源氏道跡発掘調査概要」IV、大阪府教育委員会。  
一瀬和人編 2003『太秦古墳群』財團法人大阪府文化財センター。  
一瀬和人・合田幸美・小谷律子編 2004『高宮遺跡』通解編、財團法人大阪府文化財センター。  
市本芳三・松下知世編 2006『太秦道跡・太秦古墳群』II、財團法人大阪府文化財センター。  
井藤咲子 2002 「讃良郡条里について」『讃良郡条里遺跡、小鶴遺跡、打上遺跡、扇子作遺跡、幕末大龜谷道跡・長尾京跡群、長尾東地区』財團法人大阪府文化財センター。  
井藤咲子ほか編 2004 「寝屋北遺跡」I、財團法人大阪府文化財センター。  
伊藤 武編 2003『大尾遺跡』財團法人大阪府文化財センター。

- 伊藤 武・小西松美編 2007 「対馬南道跡・鹿山道跡」財团法人大阪府文化財センター。
- 月上智博・多賀順司編 2003 「譲且郡条里道跡」その2、財团法人大阪府文化財センター。
- 月上智博編 2008 「譲且郡条里道跡」Ⅲ、財团法人大阪府文化財センター。
- 石瀬 浩・藤田道子・宮崎泰史・藤永正明編 2010 「那原北道跡」Ⅰ、大阪府教育委員会。
- 石瀬 浩編 2012 「那原北道跡」Ⅱ、大阪府教育委員会。
- 宇治山田 1979 「国守道跡調査報告書」寝屋川市教育委員会。
- 梅原未治 1937 「河内内藤堺村志岡古墳」『日本古文化研究所報告』第4、日本古文化研究所。
- 梅原未治 1985 「御跡の研究」木耳社。
- 大阪府教育委員会編 1970 「守野堺町・正法寺跡発掘調査報告」大阪府教育委員会。
- 東村茂輝編 2010 「高宮道跡」遺物編、財团法人大阪府文化財センター。
- 片山長三 1967a 「守方台跡の先土器時代遺跡」『枚方市史』第一巻、枚方市役所。
- 片山長三 1967b 「國時代遺跡」『枚方市史』第一巻、枚方市役所。
- 木下保明編 2004 「小路道跡（その3）」財团法人大阪府文化財センター。
- 黒田 浩 1989 「阪堀山城跡の調査」『大東市埋蔵文化財発掘調査概要』1988年度、大東市教育委員会。
- 黒田 浩 1997 「北新町道跡第3次発掘調査報告書」大東市北新町道跡調査会。
- 黒田 浩 2013 「阪堀山城跡測量調査報告書」大東市教育委員会。
- 黒田 浩・三宅千恵 1987 「駄子古墳群探査結果」『寺谷・北条遺跡発掘調査報告』大東市教育委員会。
- 近藤章子・山本勝利・多賀順司編 2009 「譲且郡条里道跡」Ⅳ、財团法人大阪府文化財センター。
- 佐伯博光・六辻彩香編 2007 「譲且郡条里道跡」Ⅴ、財团法人大阪府文化財センター。
- 櫻井敬夫 1972 「考古学」『西堺堺市史』第1巻、西堺堺市役所。
- 櫻井敬夫・佐野高史・野村裕 2006 「ごども歴史 わがしたちの四條畷」西堺堺市教育委員会。
- 櫻井敬夫・佐野高史・野村裕 2010 「歴史とみどりのまち ふるさと四條畷」西堺堺市教育委員会。
- 鳴山朋之 1988 「高宮寺今發掘調査報告書」寝屋川市教育委員会。
- 鳴山朋之 1984 「高宮寺今發掘調査報告書」V、寝屋川市教育委員会。
- 鳴山朋之 1987 「高宮八丁道跡」寝屋川市教育委員会。
- 鳴山朋之 2002 「寝屋川市・大東高畠古墳」「まんだ」第75号、まんだ編集部。
- 鳴山朋之・川端 達 1989 「神山東後遺跡」寝屋川市教育委員会。
- 西堺堺市教育委員会編 2004 「馬と生きる」開館20周年記念特別展、西堺堺市立歴史民俗資料館。
- 西堺堺市教育委員会編 2008 「ひとつの町」第23回特別展、西堺堺市立歴史民俗資料館。
- 鶴川芳則 1992 「最古の木製下駄」『考古学と生活文化』同志社大学考古学シリーズV、同刊行会。
- 鶴川芳則編 1979 「寝屋川市の文化財」第1集、寝屋川市教育委員会。
- 鶴川芳則編 1990 「寝屋川市史」第1巻、寝屋川市。
- 大東市北新町道跡調査会編 1988 「大東市北新町道跡第1次発掘調査報告書」大東市北新町道跡調査会。
- 大東市北新町道跡調査会編 1991 「北新町道跡第2次発掘調査報告書」大東市北新町道跡調査会。
- 大東市教育委員会・西堺堺市教育委員会 2013 「伝承歌謡地図」大東市教育委員会・西堺堺市教育委員会。
- 山中龍男・島田裕弘編 2004 「小路道跡」その2、財团法人大阪府文化財センター。
- 辻 武 1987 「那原道跡発掘調査報告」大阪府教育委員会。
- 辻 茂司編 2008 「風本道跡」Ⅰ、財团法人大阪府文化財センター。
- 辻 茂司・清岡篤子編 2005 「人里道跡」Ⅱ、財团法人大阪府文化財センター。
- 中庭智行・山根 航編 2009 「譲且郡条里道跡」Ⅲ、財团法人大阪府文化財センター。
- 中達健一 1994 「北新町道跡発掘調査報告」大東市教育委員会。
- 長谷満男編 2001 「譲且郡条里道跡」その1、財团法人大阪府文化財センター。
- 西尾 公 1987 「中野道跡発掘調査概要」Ⅳ、西堺堺市教育委員会。
- 西口陽一 1989 「譲且郡条里道跡発掘調査概要」Ⅰ、大阪府教育委員会。
- 西口陽一 1991 「譲且郡条里道跡発掘調査概要」Ⅱ、大阪府教育委員会。
- 野島 乾 1977 「西堺堺中野道跡」「まんだ」第2号、まんだ編集部。
- 野島 乾 1978a 「中野道跡発掘調査概要」Ⅰ、西堺堺市教育委員会。
- 野島 乾 1978b 「山行下道跡」「まんだ」第5号、まんだ編集部。
- 野島 乾 1979 「岡山南道跡出土の古代下駄」「まんだ」第8号、まんだ編集部。
- 野島 乾 1980a 「酒匂古墳群発掘調査概要」西堺堺市文化研究所調査会。
- 野島 乾 1980b 「西堺堺中野良道跡」(2)「まんだ」第9号、まんだ編集部。
- 野島 乾 1980c 「西堺堺市奈良田道跡」「まんだ」第9号、まんだ編集部。
- 野島 乾 1981 「更良岡古墳群発掘調査概要」西堺堺市教育委員会。
- 野島 乾 1982 「岡山南道跡発掘調査概要」Ⅱ、西堺堺市教育委員会。
- 野島 乾 1983 「忍ヶ丘駅前道跡発掘調査概要」Ⅱ、西堺堺市教育委員会。
- 野島 乾 1984 「那原道跡発掘調査報告」Ⅰ、西堺堺市教育委員会。
- 野島 乾 1985 「西堺堺市南野米道跡」「まんだ」第24号、まんだ編集部。
- 野島 乾 1986a 「西堺堺市南野米道跡」1985年度、西堺堺市教育委員会。

- 野島 権 1986b 「中野道跡発掘調査概要」Ⅲ、四條畷市教育委員会。
- 野島 権 1987a 「難尾遺跡」四條畷市教育委員会。
- 野島 権 1987b 「同山街道跡発掘調査概要」Ⅳ、四條畷市教育委員会。
- 野島 権 1987c 「四條畷市、南北下道跡出土の馬形埴輪」『まんだ』第30号、まんだ編集部。
- 野島 権 1987d 「四條畷市、南北下道跡」『まんだ』第30号、まんだ編集部。
- 野島 権 1988 「四條畷市、「南北下道跡」」『まんだ』第35号、まんだ編集部。
- 野島 権 1993a 「四條畷市忍ケ丘駅前遺跡」『まんだ』第49号、まんだ編集部。
- 野島 権 1993b 「四條畷市謙田遺跡(一)」「『まんだ』第50号、まんだ編集部。
- 野島 権 1994a 「難尾跡発掘調査報告書」四條畷市(近美町所)→四條畷市教育委員会。
- 野島 権 1994b 「四條畷市謙田遺跡(二)」「『まんだ』第51号、まんだ編集部。
- 野島 権 1994c 「四條畷市、内郷小学校内道跡」「『まんだ』第53号、まんだ編集部。
- 野島 権 1995 「南野道跡発掘調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 野島 権 1996a 「四條畷市坪井遺跡」「『まんだ』第57号、まんだ編集部。
- 野島 権 1996b 「難治寺原のある風景」『まんだ』第58号、まんだ編集部。
- 野島 権 1997a 「五種の寺跡」「『まんだ』第60号、まんだ編集部。
- 野島 権 1997b 「四條畷市更良町山道跡(一)」「『まんだ』第62号、まんだ編集部。
- 野島 権 1997c 「はにわはとむら」第12回特別企画、四條畷市立歴史民俗資料館。
- 野島 権編 2000 「更良町山道跡発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 野島 権・藤原忠雄・花田照也 1979 「同山街道跡発掘調査概要」Ⅰ、四條畷市教育委員会。
- 野島 権・藤原忠雄・花田照也 1977 「正法寺跡発掘調査概要」四條畷市教育委員会。
- 野島 権・前川暢 1984 「同山南北道跡・野道跡発掘調査概要」Ⅲ、四條畷市教育委員会。
- 野島 権・村上 始 2000 「奈良田遺跡・奈良道跡発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 野島 権・村上 始 2001 「南北下道跡発掘調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 野島 権・村上 始 2002 「正法寺跡発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 野島 権・村上 始・貴嶽良彦 2012 「奈良道跡発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 渕田幸司編 1990 「石室殿古墳」寝屋川市教育委員会。
- 渕田辰光 1993 「長良寺道跡」寝屋川市教育委員会。
- 渕田辰光 1997 「寝屋川市の古墳時代遺跡」「失われた古代の遺」歴史シンポジウム資料、寝屋川市・寝屋川市教育委員会。
- 渕田辰光 1998 「池之内道跡」寝屋川市教育委員会。
- 渕田辰光 2001 「桃造跡」Ⅱ、寝屋川市教育委員会。
- 渕田辰光 2002 「太秦高塚古墳の発掘調査成果」「太秦高塚古墳とその時代」歴史シンポジウム資料、寝屋川市・寝屋川市教育委員会。
- 渕田辰光 2009 「寝屋川道跡」寝屋川市教育委員会。
- 平尾貞一 1931 「北河内史鐵道話」(1973年復刊再刊)。
- 藤沢一夫 1962 「高宮寺跡の発掘調査」「人気の文化財」大阪府教育委員会。
- 松川直選 1987 「中野道跡発掘調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 宮野澤一 1992 「更良町山道跡発掘調査概要」大阪府教育委員会。
- 三好 宏・杉本厚典・野島 権・深澤万智 2007 「先秦時代初期周漢状道構に伴う土器群」「大阪歴史博物館研究紀要」第6号、財團法人大阪市文化財協会。
- 六辻昌輔編 2006 「小路道跡」Ⅲ、財團法人大阪府文化財センター。
- 村上 始 1997a 「木間筋北道跡発掘調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始 1997b 「忍ケ丘駅前道跡発掘調査概要」四條畷市教育委員会。
- 村上 始 2000 「西条小学校内道跡・中野道跡発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始 2001a 「正法寺跡発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始 2001b 「南北下道跡発掘調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始 2001c 「木間筋山道跡の考古調査報」月刊考古学ジャーナル No.470、ニュー・サイエンス社。
- 村上 始 2001d 「四條畷市謙田遺跡」「『まんだ』第71号、まんだ編集部。
- 村上 始 2001e 「大阪府謙田遺跡の考古調査報」「奈紀考古」第21号、奈紀考古学会。
- 村上 始 2001f 「四條畷市難尾遺跡」「『まんだ』第73号、まんだ編集部。
- 村上 始 2003a 「奈良田道跡発掘調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始 2003b 「大阪・中野道跡」「木簡研究」第25号、木簡学会。
- 村上 始 2004 「四條畷市内道跡発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始 2006 「一般国道163号の鉄橋工事に伴う発掘調査概要報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始・宮脇良彦 2011 「難尾遺跡の発掘調査」「近畿先史学会第14回集会京都場所発表要旨集」「近畿先史の会」。
- 村上 始・宮脇良彦 2013 「中野道跡・奈良井通跡・南北下道跡・同山南北道跡発掘調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始・宮脇良彦 2013 「阪高山城跡測量調査報告書」四條畷市教育委員会。
- 村上 始・宮脇良彦 2014 「四條畷市文化財調査年報」第1号、四條畷市教育委員会。
- 山口 博編 1972 「四條畷市史」第1巻、四條畷市所。
- 山口 博 1990 「四條畷市史」第4巻、四條畷市役所。